

4. 個人の研究業績

凡 例

氏 名

- (1 公刊図書等)
- (2 報告)
- (3 論文)
- (4 解説、翻訳等)
- (5 学会発表)
- (6 講演会、研究会発表等)
- (7 所属学会、委員等)
- (8 教育等)

安倍 雅史 ABE Masashi (文化遺産国際協力センター)

(3 論文) デイルムンの起源と専門化の発展 『早稲田大学西アジア考古学勉強会設立25周年記念シンポジウム「考古学から捉える社会変化—モノづくりと専門化—」予稿集』 pp.35-38 早稲田大学西アジア考古学勉強会 17.3

(3 論文) 古代デイルムン王国の起源を求めて—バハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト(後藤健、西藤清秀、安倍雅史、上杉彰紀、濱崎一志、吉村和久、岡崎健治、堀岡晴美、鈴木崇司、成田峻) 『第24回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.94-99 日本西アジア考古学会 17.3

(3 論文) ワーディー・アッ=サイル古墳群から見た古代デイルムンの系譜(安倍雅史、上杉彰紀、西藤清秀、後藤健) 『西アジア考古学』18 pp.1-15 日本西アジア考古学会 17.3

(4 編集) *Protection and Research on Cultural Heritage in the Chuy Valley, the Kyrgyz Republic* (KAZUYA Yamauchi, AMANBAEVA Bakit, ABE Masashi, KUME Shogo, KANSHA Hiroo, YAMAFUJI Masatoshi) 125p

Institute of History and Cultural Heritage of the National Academy of Sciences of the Kyrgyz Republic and Tokyo National Research Institute for Cultural Properties 17.3

(5 学会発表) バハレーン島の洞窟(吉村和久、西藤清秀、安倍雅史、日本バハレーン考古学調査団、鮎沢潤) 日本洞窟学会第42回大会 三原文化会館 16.8.20

(5 学会発表) バハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト第2次調査の報告(安倍雅史、後藤健、西藤清秀、上杉彰紀、堀岡晴美) 日本オリエント学会第58回大会 慶應義塾大学 16.11.13

(6 発表) シリア内戦下における文化遺産の被災状況シンポジウム「シリア内戦と文化遺産—世界遺産パルミラ遺跡の現状と復興に向けた国際支援—」 東京国立博物館平成館 16.11.20

(6 発表) 平成28年度文化遺産保護国際貢献事業(専門家交流) シリア内戦下における被災文化財に関する調査 文化遺産国際協力コンソーシアム第28回西アジア分科会 東京文化財研究所 16.12.7

(6 発表) Japanese Archaeological Mission at Wai as Sail: Preliminary Results of the First and Second Missions Bahrain National Museum 17.1.29

(6 発表) 古代デイルムンの系譜: アモリ人王朝仮説の提唱 アラビア半島の遊牧化: 調査の現状と課題 東京国立博物館平成館 17.2.11

(6 発表) 東京文化財研究所によるシルクロード世界遺産登録に向けた人材育成研修 教育改革 GP 学外研修参加促進プログラム成果報告会 金沢大学 17.3.3

(6 発表) デイルムンの起源と専門化の発展 考古学から捉える社会変化—モノづくりと専門化— 早稲田大学戸山キャンパス 17.3.18

(6 発表) Tobunken's Vision for Safeguarding Syrian Cultural

Heritage Workshop Preparing the Manuals for the Protection of Syrian Cultural Heritage 筑波大学 17.3.23

(6 発表) 古代デイルムン王国の起源を求めて: バハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト2016(後藤健、西藤清秀、安倍雅史、上杉彰紀、濱崎一志、吉村和久、岡崎健治、堀岡晴美、鈴木崇司、成田峻) 第24回西アジア発掘調査報告会—2016年度発掘調査の速報— 池袋サンシャインシティ文化会館7階会議室705室 17.3.25-26

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会

(8 教育) 山形大学非常勤講師、早稲田大学エクステンションセンター非常勤講師

飯島 満 IJIMA Mitsuru (無形文化遺産部)

(2 報告) 伝統芸能を支える力—人形浄瑠璃文楽を事例として— 『無形文化遺産国際シンポジウム—技と心を受け継ぐ—報告書』 pp.11-16 アジア太平洋無形文化遺産研究センター 17.3

(4 資料紹介) 七代目豊沢広助『義太夫 節と手順』 『無形文化遺産研究報告』11 pp.17-37 17.3

(6 発表) 伝統芸能を支える力—人形浄瑠璃文楽を事例として— 無形文化遺産国際シンポジウム—技と心を受け継ぐ— サンスクエア堺 16.11.19

(7 所属学会) 楽劇学会、歌舞伎学会、日本演劇学会、日本近世文学会

(7 委員会等) 国際芸術交流支援事業協力者会議審査委員

石井 美恵 ISHII Mie (客員研究員)

(1 共著) Conserving an ainu robe within the framework of Japan's cultural property preservation policy, in *Refashioning and redress: conserving and displaying dress*. Mary M. Brooks and Dinah D. Eastop eds., Getty Publications, pp.33-48 17.2

(5 学会発表) Conserving Tutankhamun Textiles: Introducing the JICA Grand Egyptian Museum Conservation Center Project Training Course and a Review on Conservation of Ancient Egyptian Textiles 2nd International Tutankhamun Conference, Egypt. The Great Egyptian Museum, Giza, Egypt. 16.5.7-10

(5 学会発表) アルメニア共和国における染織文化財保護の国際協力—アルメニア歴史博物館とエチミアジン大聖堂付属博物館(石井美恵、有村誠) 第38回文化財保存修復学会 東海大学 16.6.25-26

(6 講義) "Cleaning", "General Information on Dyes", "Identification of Dyes" (Mie ISHII, Masato KATO) International Course on the Conservation of Textile 国立台湾師範大学 文物保存維護研究発展センター 16.8.10-12

(7 所属学会) ICOM、ICOM-CC、照明学会、文化財保存修復学会

(8 教育) 佐賀大学芸術地域デザイン学部准教授

石田 真弥 ISHIDA Shinya (アソシエイトフェロー)

(3 論文) 群馬県内における煉瓦の基準寸法に関する一考察—煉瓦建造物の保存活用に関する研究—11 『日本建築学会2016年度大会学術講演梗概集』 pp.681-682 一般社団法人 日本建築学会 16.7.20

(3 論文) 明治・大正期の博覧会出品煉瓦の寸法変遷に関する考察—煉瓦建造物の保存・活用に関する研究—13 『2016年度日本建築学会関東支部研究報告集II』 pp.611-614 一般社団法人 日本建築学会関東支部 17.2.20

(3 論文) 内国勸業博覧会出品煉瓦の寸法変遷に関する考察—煉瓦建造物の保存・活用に関する研究—12 『日本建築学会研究報告 九州支部』56 pp.513-516 一般社団法人 日本建築学会九州支部 17.3.1

(5 学会発表) 群馬県内における煉瓦の基準寸法に関する一考察—煉瓦建造物の保存活用に関する研究—11 2016年度日本建築学会大会(九州) 福岡大学 2016.8.24-26

(5 学会発表) 明治・大正期の博覧会出品煉瓦の寸法変遷に関する考察—煉瓦建造物の保存・活用に関する研究—13 2016年度第87回日本建築学会関東支部研究発表会 日本大学 17.2.27-28

(5 学会発表) 内国勸業博覧会出品煉瓦の寸法変遷に関する考察—煉瓦建造物の保存・活用に関する研究—12 2016年度第56回日本建築学会九州支部研究発表会 長崎大学 17.3.5

(6 発表) 事例報告：前橋市を中心とした絹遺産の煉瓦建造物 シルクロードネットワーク新庄フォーラム 2016 新庄ニューグランドホテル 16.6.25

(6 発表) 事例報告：前橋市内に残る歴史的建造物について「まちの宝を活かしたまちづくり」 赤煉瓦ネットワーク第26回全国大会2016半田大会 半田赤レンガ建物 16.11.5

(7 所属学会) 産業考古学会、日本建築学会

石村 智 ISHIMURA Tomo (無形文化遺産部)

(4 解説) 書評 Prehistoric Marine Resource Use in the Indo-Pacific Regions 『東南アジア考古学』36 pp.79-80 16.11

(4 解説) 書評 Prehistoric Marine Resource Use in the Indo-Pacific Regions People and Culture in Oceania, 32 pp.71-74 17.2

(4 編集) 『平成27年度文化庁文化遺産国際協力拠点交流事業 大洋州島しょ国の文化遺産保護に関する拠点交流事業報告書』 41p 東京文化財研究所 16.4

(4 編集) 『日韓無形文化遺産研究II』 東京文化財研究所 17.3

(4 編集) 『選定保存技術資料集 A Handbook for Selected Conservation Techniques』 東京文化財研究所 17.3

(4 資料紹介) [資料紹介] 木島正夫による青花紙製作の

映像記録『無形文化遺産研究報告』11 pp.101-113 17.3
(4 資料紹介) [資料紹介] 田辺尚雄の南洋調査ノート『無形文化遺産研究報告』11 pp.115-124 17.3

(5 学会発表) 気候変動が文化に及ぼす影響：大洋州地域において 第62回考古学研究会総会・研究集会 岡山大学 16.4.16-17

(5 学会発表) Safeguarding Cultural Heritage from Negative Impacts of Climate Change: A Case Study in Oceania 8th World Archaeology Congress 同志社大学 16.9.2

(5 学会発表) 第一回カヌーサミット開催報告 日本オセアニア学会第34回研究大会・総会 松江しんじ湖温泉夕景湖畔すいてんかく 17.3.26

(6 発表) 標津の「ほこるべきもの」を共有する 公開ゼミナール「文化資源としての標津の語り」 標津町生涯学習センターあすばるホール 16.9.16

(6 発表) 誰にとつての『遺産』か?:『ユネスコ世界遺産』と『奄美遺産』をめぐって 地域共有資源としての奄美の景観：自然と文化が織りなす景観の価値 加計呂麻島展示・交流体験館 17.1.15

(6 講演) 謎の航海民ラピタ人の交易システム：海の社会からみる適応戦略 南山大学人類学博物館講座 南山大学 16.6.11

(6 講演) 太平洋の巨石文明の謎を探る ウィンディーグループ・セミナー 南伊豆町役場 16.9.24

(6 司会) Keynote Presentation: Objectives and Programme of the Canoe Summit Canoe Summit at the 12th Festival of Pacific Art Latte of Freedom/Hall of Governor 16.5.26

(7 所属学会) 東南アジア考古学会、日本イコモス国内委員会、考古学研究会、日本オセアニア学会、日本動物考古学会、史学研究会

(7 委員会等) 日本オセアニア学会評議員

犬塚 将英 INUZUKA Masahide (保存科学研究センター)

(2 報告) 可搬型X線回折分析装置を用いた銅造釈迦如来像(飛鳥大仏)の材質調査(犬塚将英、早川泰弘、皿井舞、藤岡穰) 『保存科学』56 pp.65-75 17.3

(2 報告) 文化財の材質調査のための2次元イメージング検出器の開発(犬塚将英、房安貴弘) 『保存科学』56 pp.135-142 17.3

(2 報告) 煉瓦造文化遺産の保存環境と塩類析出に関する調査—INAX ライブミュージアム「窯のある資料館」を事例に—(佐々木淑美、犬塚将英) 『保存科学』56 pp.175-187 17.3

(2 報告) 湿度制御した温風熱処理による漆仕上げ材の表面ひずみの測定(竹口彩、藤原裕子、藤井義久、木川りか、佐藤嘉則、古田嶋智子、犬塚将英) 『保存科学』56 pp.165-174 17.3

(2 報告) 史跡川尻石器時代遺跡出土黒曜石資料の産地分析(菅頭明日香、建石徹、新免歳靖、犬塚将英、二宮修治) 文化庁補助事業報告書 17.3

(3 論文) Investigation of Layer Structure of the

Takamatsuzuka Mural Paintings by Terahertz Imaging Technique (M.Inuzuka, Y.Kouzuma, N.Sugioka, K.Fukunaga, T.Tateishi) *Journal of Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves* 38(4) pp.380-389 Springer 17.1

(3 論文) テラヘルツイメージング技術による文化財の調査 (犬塚将英、滝下俊彦、小林秀樹、高妻洋成、杉岡奈穂子、福永香、建石徹) 『映像情報メディア学会誌』71 pp.235-239 17.3

(3 論文) 石人山古墳装飾石棺表面に形成した着生生物群の構造解析 (佐藤嘉則、西澤智康、小沼奈那美、犬塚将英、森井順之、木川りか、朽津信明) 『保存科学』56 pp.1-14 17.3

(4 記事) 最先端の光学技術で文化財を守る『OPTRONICS』414 pp.80-86 16.6

(5 学会発表) テラヘルツ波イメージング技術による高松塚古墳壁画の層構造調査 (犬塚将英、高妻洋成、杉岡奈穂子、福永香、建石徹) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5

(5 学会発表) サントリー美術館所蔵 重要文化財四季花鳥図屏風の彩色材料調査 (早川泰弘、犬塚将英、城野誠治) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5

(5 学会発表) 高徳院国宝銅造阿弥陀如来坐像の科学的金属状態調査 (藤澤明、犬塚将英、増淵麻里耶、森井順之、早川典子、佐藤孝雄) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-26

(5 学会発表) STRIPIX チップを用いたガス検出器によるイメージング測定評価 (中北慎太郎、池野正弘、犬塚将英、内田智久、杉山晃、千代浩司、田中真伸、長谷川琢哉、房安貴弘、身内賢太郎) 日本物理学会2016年秋季大会 宮崎大学 16.9.21-24

(6 講演) 黒曜石産地分析結果—中間報告— (菅頭明日香、濱田翠、新免歳靖、三浦麻衣子、犬塚将英、早川泰弘、建石徹、二宮修治) 津南シンポジウム12 農と縄文の体験実習館 16.10.1-2

(6 講演) テラヘルツイメージング技術による文化財の調査 保存科学研究集会2016「文化財調査におけるイメージング技術の諸問題」奈良文化財研究所 17.3.3

(7 所属学会) IIC、日本建築学会、日本物理学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) ひたちなか市史跡保存対策委員、文化財の保存と公開における熱湿気環境WG委員

(8 教育) 和光大学非常勤講師

今石みぎわ IMAISHI Migiwa (無形文化遺産部)

(2 報告) 無形文化遺産と防災—リスクマネジメントと復興サポート 『第11回無形民俗文化財研究協議会報告書』 pp.1-6 東京文化財研究所 17.3

(3 論文) 本州の社寺に奉納された明治期のイナウについて 『民具マンスリー』49(12) pp.1-10 神奈川大学日本常民文化研究所 17.3

(3 論文) 無形の民俗文化財としての「民俗技術」とその

保護 『日韓無形文化遺産研究II』 pp.146-159 東京文化財研究所 17.3

(4 解説) Japanese Shipbuilding Skills and Traditions *ICH Courier* 29 pp.20-21 International Information and Networking Centre for Intangible Cultural Heritage in the Asia-Pacific Region under the auspices of UNESCO 16.11

(4 編集) 『木積の藤箕をつくる—千葉県匝瑳市木積』57p 東京文化財研究所 17.3

(5 学会発表) 明治期の奉納イナウにみる和人とアイヌの文化交渉について 日本民俗学会第68回年会 千葉商科大学 16.10.2

(6 講演) 箕の製作技術と民俗—全国の事例から 国指定重要無形民俗文化財「論田・熊無の藤箕製作技術」周知事業 熊無公民館 16.12.4

(7 所属学会) 東北民俗の会、日本植生史学会、日本民具学会、日本民俗学会

(7 委員会等) 岐阜市鶺鴒観覧船事業のあり方検討委員、岐阜市長良川鶺鴒総合調査専門委員、「大島半島のニソの杜の習俗」調査員

元喜載 WON Heejae (アソシエイトフェロー)

(2 報告) *Adhesives for soko* 『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」2016』 pp.28-30 17.3

(4 編集) 『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」2016』 107p 17.3

(6 講義) *Adhesives for soko* International Course on Conservation of Paper in Latin America メキシコ文化省国立人類学歴史機構・国立文化遺産保存修復調整機関 16.11.9-25

(6 講義) *Urauchi, Urauchi-misu-* (KAMON Kazuhiko, WON Heejae) International Course on Conservation of Paper in Latin America メキシコ文化省国立人類学歴史機構・国立文化遺産保存修復調整機関 16.11.9-25

宇高健太郎 UDAKA Kentaro (日本学術振興会特別研究員)

(4 解説) 諏訪敦が挑む! 超絶技巧・筋目描き (諏訪敦、荒井経、宇高健太郎) 『芸術新潮』2016(5) pp.58-63 新潮社 16.4

(5 学会発表) 膠の性状に関する研究 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-26

(6 講演) 膠研からのお知らせ—リーフレット発行について— 膠文化研究会第9回公開研究会 愛知県立芸術大学 16.7.9

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

(7 委員会等) 膠文化研究会運営委員会

江村知子 EMURA Tomoko (文化遺産国際協力センター)

(1 公刊図書) 『世界遺産用語集 (改訂版)』 (江村知子、境野飛鳥、橋本広美、二神葉子、増淵麻里耶) 東京文化財研究所 150p 17.3

(3 論文) 尾形光琳の江戸在住と画風転換—フリーア美

術館所蔵「白梅図屏風」を中心に 『美術研究』421 pp.1-20 東京文化財研究所 17.3
(4 解説)〈歴史の証人 写真による収蔵品紹介〉江戸の泰平の世から見る太平記の世界 『歴博』199 pp.20-23 国立歴史民俗博物館 16.11
(4 校閲) (江村知子、増淵麻里耶) 『各国の文化財保護法令シリーズ [21] トルコ【文化・自然遺産保護法】』125p 東京文化財研究所 17.3
(5 学会発表) 尾形光琳の江戸在住と画風転換について—尾形光琳筆「白梅図屏風」(フリーア美術館所蔵)を中心に— 美術史学会東支部例会 東京藝術大学 16.10.1
(7 所属学会) 美術史学会

大河原 典子 OKAWARA Noriko (客員研究員)

(2 報告) Materials and Techniques -Painting on silk- 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』PP.25-27 17.3
(2 報告) Painting on silk『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』 P.28 17.3
(5 学会発表) 補彩用絵具として使用される棒絵具の接着剤について (山田祐子、大河原典子、早川典子) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-26
(6 講義) "Materials and Techniques -Painting on silk-", "Painting on Silk" Basic - Japanese Paper and Silk Cultural Properties -, Workshops on the Conservation of Japanese Art Objects on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 16.7.6-8
(7 所属学会) 文化財保存修復学会
(8 教育) 鎌倉女子大学児童学部専任講師、大正大学仏教学部非常勤講師

大場 詩野子 OBA Shinoko (客員研究員)

(5 学会発表) 地域文化遺産の保存—高橋源吉と山形— 筑波大学芸術学美術史学会 筑波大学 16.4.23
(7 所属学会) 美術史学会、文化財保存修復学会、明治美術学会、筑波大学芸術学美術史学会
(8 教育) 学校法人専門学校東洋美術学校保存修復科講師

岡田 健 OKADA Ken (保存科学研究センター)

(2 報告) 東日本大震災から五年を経て一繰り返される自然災害と文化財被害—『絲綢之路』81 pp.4-5 公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団 16.6.21
(2 報告) 外部からの支援01 国立文化財機構 『宮城県被災文化財等保全連絡会議活動報告書』56 p.60 宮城県被災文化財等保全連絡会議 17.2.9
(2 報告) 文化財災害対策における地域体制整備に向けた重要な課題—技術連携と緊急連絡システム— 『保存科学』56 pp.189-198 17.3
(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟東壁壁画の劣化に対

する砂塵の影響(三箇山茜、鈴木修一、小椋大輔、岡田健、蘇伯民) 日本建築学会平成28年度近畿支部研究発表会 大阪保健医療大学 16.6.26

(5 学会発表) Experience in Fukushima -Gained from Rescue Efforts for Cultural Properties Affected by the Great East Japan Earthquake- 世界考古学会 (Wac 8) 同志社大学 16.8.30

(6 講演) 記憶するかたち、見つけるかたち—“文化財”の意味と価値 第50回オープンレクチャー 東京文化財研究所 16.11.5

(6 講演) 敦煌莫高窟第286窟壁画材料技法研究的成果和発現的課題 北京大学考古文博学院 16.11.18

(6 講演) 初唐仏教絵画としての金堂壁画 法隆寺シンポジウム—法隆寺金堂壁画はなぜ世界の至宝か (朝日新聞社) 有楽町朝日ホール 16.12.3

(6 講演) 文化財防災ネットワーク推進事業について 文化財防災ネットワーク推進事業 中部・近畿文化財関係者による文化財防災連絡会議 京都国立博物館 16.12.13

(6 講演) 法隆寺・国宝九面観音像考 総合研究会 東京文化財研究所 17.3.14

(6 パネリスト) 熊本文化財レスキューから学ぶ (朝賀浩、稲葉継陽、岡田健、平井貴、和田仁、小泉恵英) 平成29年度「美術館・歴史博物館重点分野推進支援事業」独立行政法人国立文化財機構「文化財防災ネットワーク推進事業」公開シンポジウム 地域と共に考える文化財の防災・減災「熊本地震と文化財レスキュー」九州国立博物館 16.12.4

(6 パネリスト) なぜ、仏像の修理は、現状維持でないといけないのか (多川俊英、藪内佐斗司、岡田健、みうらじゅん、小滝ちひろ) 興福寺シンポジウム「阿修羅像を未来へ—文化財のこれからを考える—」(興福寺、朝日新聞社) 有楽町朝日ホール 17.2.25

(7 所属学会) 日本建築学会、東アジア文化遺産保存学会、美術史学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 文化庁文化財等災害対策委員会、奈良国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、東瀬戸内文化圏の世界遺産化に向けた有識者会議

(8 教育) 東京藝術大学大学院・美術研究科システム保存学連携教授

小田 桃子 ODA Momoko (アソシエイトフェロー)

(4 編集) 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』103p 17.3

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

加藤 雅人 KATO Masato (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) Materials and technique -Converting paper- 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』pp.29-30 17.3

(2 報告) Chinese ink on paper (Rika YAMANOUE, Masato

KATO) 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』 pp.31-32 17.3
 (2 報告) Materials and technique -Paper- 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』 pp.33-36 17.3
 (2 報告) Conservation of cultural properties on paper and silk in Japan 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』 pp.37-40 17.3
 (2 報告) *Karibari* -Temporary drying under tension- (Masato KATO, Takayuki KIMISHIMA) 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』 pp.87-99 17.3
 (2 報告) Report of restoration of "*Karako* (Chinese children)" (Masato KATO, Takayuki KIMISHIMA) 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』 pp.100-102 17.3
 (2 報告) Paper conservation in Japan『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」2016』 pp.16-17 17.3
 (2 報告) Restoration of Japanese hanging scroll "*Karako* (Chinese children)"『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」2016』 pp.18-24 17.3
 (2 報告) *Karibari* -The Japanese drying technique-『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」2016』 pp.33-35 17.3
 (2 報告) Paper basics 『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」2016』 pp.40-42 17.3
 (2 報告) Variety of *washi* and those characteristics 『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」2016』 p.43 17.3
 (2 報告) Fiber furnish analysis『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」2016』 p.44 17.3
 (4 編集)『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』 103p 17.3
 (4 編集)『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」2016』 107p 17.3
 (5 学会発表) 画絹の生糸形状が発色に与える影響 (山田祐子、志村明、秋本賀子、加藤雅人、吉田直人) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-26
 (6 講演)『モノ』が持つ情報とその保全 ～科学・技術の限界～ 平成28年度文部科学省共通政策課題 文化的学術的資料の保存シンポジウム「書物の構成要素としての紙について 本の分析学」一橋大学国立キャンパス インテリジェントホール 17.2.15
 (6 講義) "Materials and technique -Converting paper-", "Chinese ink on paper", "Materials and technique -Paper-", "Conservation of cultural properties on paper and silk in Japan", "*Karibari* -Temporary drying under tension-", "Report of restoration of *Karako* (Chinese children)" Workshops on the Conservation of Japanese Art Objects on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 16.7.6-15
 (6 講義) "Paper conservation in Japan", "Paper basics"

International Course on Conservation of Japanese Paper 東京文化財研究所 16.8.29-9.16
 (6 講義) "Paper conservation in Japan", Restoration of Japanese hanging scroll "*Karako* (Chinese children)", "*Karibari* -The Japanese drying technique-", "Paper basics", "Variety of *washi* and those characteristics", Fiber furnish analysis International Course on Conservation of Paper in Latin America メキシコ国立人類学歴史機構 国立文化遺産保存修復機関 16.11.9-25
 (7 所属学会) 日本文化財科学会、日本木材学会、文化財保存修復学会
 (7 委員会等) 知覧特攻平和会館保存検討委員会、保存修復学会学会誌編集委員

亀井伸雄 KAMEI Nobuo (所長)

(4 記事) 伊藤先生の思い出 『文建協通信』 No.123 pp.8-10 文建協 16.1
 (4 記事) 祝辞 『NPO法人日本瓦葺技能継承協会設立30周年記念誌』 p.5 NPO法人日本瓦葺技能継承協会 16.6
 (6 講演) Preservation System for the Historic district in Japan ワークショップ Conference on the Preservation of Historic Settlements in Kathmandu Valley Local Development Training Academy office カトマンズ (ネパール国) 16.11.30
 (6 講演) Conservation of rural houses in Japan Workshop on 7th March 2017 DCHS office ティンブー (ブータン王国) 17.3.7
 (6 講義) 文化財保護の新たな取り組み NPO法人日本瓦葺技術継承協会 技能講習会 磐田グランドホテル 研修室 16.7.16
 (6 講義) 文化財修理と倫理 国宝修理装演師連盟 初級講習会 京都国立博物館 16.11.25
 (7 所属学会) 土木学会、日本建築学会、建築史学会、文化財建造物保存修理研究会

河合大介 KAWAI Daisuke (客員研究員)

(4 翻訳) アーサー・C・ダント『芸術の終焉のあと』(山田忠彰監訳、河合大介、原友昭、桑和沙共訳) 三元社 17.2
 (4 翻訳) W・K・ウィムザット&モンロー・ピアズリー「意図の誤謬」『フィルカル』3 17.3
 (4 記事)「物故者」赤瀬川原平 『日本美術年鑑 平成27年版』 pp.516-517 17.3
 (6 発表)《模型千円札》をめぐる赤瀬川原平の理論形成に関する予備的考察 文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 17.1.31
 (7 所属学会) 美学会、美術史学会、メルロ=ポンティ・サークル
 (7 委員会等)『フィルカル』編集委員
 (8 教育) 成城大学文芸学部非常勤講師、日本大学理工学部非常勤講師

川嶋 陶子 KAWASHIMA Toko (アソシエイトフェロー)

(4 記事) 文化遺産国際協力コンソーシアム設立10周年『カレントアウェアネス-E』315 <http://current.ndl.go.jp/e1861> 国立国会図書館 2016.11.24

川野邊 渉 KAWANOBE Wataru (特任研究員)

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会 (7 委員会等) 国宝臼杵磨崖仏保存修理委員会委員、日本航空協会評議員、田川市世界記憶遺産保存等指導委員会、ICCRUM 理事、アジア太平洋地域世界遺産等文化財保護協力保護協力推進事業に係る選定委員会

間舎 裕生 KANSHA Hiroo (客員研究員)

(2 報告) *Protection and Research on Cultural Heritage in the Chuy Valley, the Kyrgyz Republic: Ak-Beshim and Ken Bulun* (Kazuya Yamauchi, Bakit Amanbaeva, Masashi Abe, Shogo Kume, Hiroo Kansha, Masatoshi Yamafuji (eds.)) 125p Institute of History and Cultural Heritage of the National Academy of Sciences of the Kyrgyz Republic and the Tokyo National Research Institute for Cultural Properties 17.3

(2 報告) Pottery Sherds (Hiroo Kansha, Shogo Kume, Masatoshi Yamafuji) *Protection and Research on Cultural Heritage in the Chuy Valley, the Kyrgyz Republic: Ak-Beshim and Ken Bulun*, pp.40-54 Institute of History and Cultural Heritage of the National Academy of Sciences of the Kyrgyz Republic and the Tokyo National Research Institute for Cultural Properties 17.3

(2 報告) Other Materials (Masashi Abe, Hiroo Kansha, Shogo Kume) *Protection and Research on Cultural Heritage in the Chuy Valley, the Kyrgyz Republic: Ak-Beshim and Ken Bulun*, pp.54-59 Institute of History and Cultural Heritage of the National Academy of Sciences of the Kyrgyz Republic and the Tokyo National Research Institute for Cultural Properties 17.3

(5 学会発表) 武力紛争下の文化財・文化遺産—シリア— (西藤清秀、安倍雅史、間舎裕生) 第82回日本考古学協会総会 学芸大学 16.5.29

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会

(8 教育) 慶應義塾大学文学部非常勤講師

菊池 理予 KIKUCHI Riyo (無形文化遺産部)

(3 論文) 染織技術保護における原材料と道具 『日韓無形文化遺産研究Ⅱ』 pp.86-113 東京文化財研究所 17.3

(4 編集) 無形文化遺産 (伝統技術) の伝承に関する研究会Ⅲ「現在に伝わる明治の超絶技巧」セッション「明治工芸を現代に活かす」(山崎剛、鈴田由紀夫、原田一敏、長崎巖、荒川正明、(編集校正 菊池理予)) 『無形文化遺産研究報告』11 pp.125-139 17.3

(6 発表) 無形文化遺産の保護及び伝承に関する日韓研

究交流 (2012~2016年) 日韓研究交流成果発表会 国立無形遺産院 (大韓民国) 16.8.30

(6 発表) (趣旨説明) 現在に伝わる明治の超絶技巧 無形文化遺産 (伝統技術) の伝承に関する研究会Ⅲ 東京文化財研究所 16.10.17

(6 発表) (趣旨説明) 麻のきもの・絹のきもの 第11回東京文化財研究所無形文化遺産部公開学術講座 文化クイントサロン 17.1.18

(6 講演) 無形文化遺産としての青花紙生産—「わざ」を文化遺産として考える意義— あおばなフェスタ 2016 草津市立水生植物公園みずの森 16.7.31

(6 講義) Protection of Craft Techniques: Present Condition and Transitions 国際研修紙の保存と修復 東京文化財研究所 16.9.12

(7 所属学会) 国際服飾学会、美術史学会、服飾文化学会、文化財保存修復学会

貴田 啓子 KIDA Keiko (客員研究員)

(3 論文) 緑青焼け絹本絵画における裏打紙の劣化現象 (貴田啓子、岡泰央、稲葉政満、早川典子) 『マテリアルライフ学会誌』28 (2) pp.41-48 16.5.31

(5 学会発表) 緑青および焼緑青が和紙に及ぼす影響～灰汁中の銅イオンの存在～ (貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-26

(5 学会発表) 粒度の異なる緑青顔料が和紙の劣化に及ぼす影響 (貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会第27回研究発表会 滋賀県立大学 交流センター 16.7.14-15

(5 学会発表) 緑青顔料由来の銅成分が和紙の劣化に及ぼす影響 (貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会第21回春季研究発表会 関東学院大学関内メディアセンター 17.2.24

(6 講義) 保存科学演習 (稲葉政満、桐野文良、塚田全彦、田口智子、大野直志、貴田啓子、蔵品真理、水本和美) 東京藝術大学大学院美術研究科 16.4.12-26

(6 講義) 化学実験 (堀越篤史、高木晋作、大原啓子、中村和彦、満田深雪、小林淳) 東京都市大学世田谷キャンパス 16.4.11-17.1.24

(6 講義) 博物館資料保存論 博物館学4 帝京大学理工学部 16.9.16-17.1.20

(6 講習会) 緑青焼けによる紙の劣化 科学的な材料とその使用方法の講習会 東京文化財研究所 16.8.8-9

(6 講習会) ジェランガムについて 修復素材「ジェランガム」についての説明聴取会 国立国会図書館 17.2.9

(7 所属学会) セルロース学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科非常勤講師、帝京大学理工学部非常勤講師、東京都市大学非常勤講師

北河 大次郎 KITAGAWA Daijiro (保存科学研究センター)

- (1 共著) 地域文化の再生『日本土木史 平成3年～平成22年』土木学会 pp.113-122 17.3
- (1 共著) 土木遺産の保存・活用『日本土木史 平成3年～平成22年』土木学会 pp.1597-1601 17.3
- (2 報告) 調査の概要、調査のまとめ(北河大次郎、中山俊介)『近代産業遺産(美術工芸品)に関する海外事例調査事業報告書』pp.2-4、pp.108-110 東京文化財研究所 17.3
- (6 発表) 近代水道遺産の活用に向けて 全国近代化遺産活用連絡協議会 金沢21世紀美術館 16.10.20
- (7 所属学会) ICOMOS、土木学会
- (7 委員会等) 文化庁文化財部・調査員、文化庁・近現代建造物の保存と活用の在り方に関する協力者会議委員、全国近代化遺産活用連絡協議会・協力者会議委員、佐渡市建造物保存活用に関する専門家会議委員、岩国市・錦帯橋報告書編纂作業部会委員、土木学会図書館委員会・委員、日本航空協会・航空遺産継承基金専門委員
- (8 教育) 東京大学工学部社会基盤学専攻非常勤講師

橘川 英規 KIKKAWA Hideki (文化財情報資料部)

- (2 報告) 閉架書庫に発生したカビ対策事例(橘川英規、安永拓世、皿井舞、津田徹英、佐野千絵)『保存科学』56 pp.99-112 17.3
- (4 記事)「物故者」門坂流『日本美術年鑑』平成27年版 p.497 東京文化財研究所 17.3
- (4 記事)『日本美術年鑑』創刊80周年によせて一その編纂とウェブ発信(塩谷純、橘川英規)『TOBUNKEN NEWS』62 pp.34-35 東京文化財研究所 16.11
- (6 発表) Expansion of Cultural Archives at National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo (NRICP): Providing Contents of *The Yearbook of Japanese Art* for Global Academic Information Infrastructure. The 27th annual conference of the EAJRS: International Cooperation Between Japanese Studies Libraries University of Bucharest 16.9.14-17
- (6 講演) ドキュメンテーション活動とアーカイブズ『日本美術年鑑』をめぐる資料群とその発信について ドキュメンテーション活動とアーカイブズ『日本美術年鑑』をめぐる資料群とその発信について 第50回オープンレクチャー 東京文化財研究所 16.11.4-5
- (6 講義) 図書館に発生したカビとその防除対策事例 第37回文化財防虫防菌処理実務講習会 国立オリンピック記念青少年総合センター 16.10.13-14
- (7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会
- (7 委員会等) 京都国立近代美術館規格競争審査委員会(美術系図書の本誌情報遡及入力業務)

朽津 信明 KUCHITSU Nobuaki (保存科学研究センター)

- (1 共著) 日本地形学連合編『地形の辞典』朝倉書店

17.2.10

- (3 論文) Conservation of Wareishi-jizo statue carved on granite cliff on the seashore (M. Morii, N. Kuchitsu, T. Kawaguchi, H. Matsuda, S. Tokimoto) *Science and Art: A Future for Stone*, pp.1211-1218 16.11
- (3 論文) 保存科学から見た被災遺構の保存・活用の歴史(朽津信明、森井順之)『保存科学』56 pp.15-32 17.3
- (3 論文) 石人山古墳装飾石棺表面に形成したに形成した着生物群集の構造解析(佐藤嘉則、西澤智康、小沼奈那美、犬塚将英、森井順之、木川りか、朽津信明)『保存科学』56 pp.1-14 17.3
- (5 学会発表) 終末期古墳における目地漆喰使用箇所の検討(朽津信明、前川佳文) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5
- (5 学会発表) 後期・終末期古墳における目地材料の骨材について(前川佳文、朽津信明) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5
- (5 学会発表) 透明な覆屋の文化財保護効果に関する検討(朽津信明、森井順之、渡邊尚恵、佐多麻美) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25
- (5 学会発表) 風化形態の違いによる砂岩の侵蝕速度の違い(朽津信明、森井順之、西山賢一) 日本応用地質学会平成28年度研究発表会 日立システムズホール仙台 16.10.26-27
- (6 講義) 色の話 科学的な材料とその使用方法の講習会 東京文化財研究所 16.8.8
- (7 所属学会) 日本応用地質学会、日本地形学連合、日本地質学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本地球惑星科学連合
- (7 委員会等) 清戸迫横穴保存委員会委員、臼杵磨崖仏保存修理査委員、臼杵市内キリシタン遺跡調査指導委員会委員、大悲山石仏保存整備指導委員会委員、「通潤橋」保存活用検討委員会委員、西谷戸横穴墓群整備検討委員会委員、屋形古墳群整備基本計画策定委員会委員、竹原古墳整備計画策定委員会委員、小豆島町「世界遺産化」運営委員会委員、南島原市文化財専門委員会委員、歴史遺産の地盤工学研究に関する研究委員、市川市国指定史跡下総国分寺跡附北下瓦窯跡保存活用計画策定検討会委員、大規模震災における古墳の石室及び横穴墓等の被災状況調査の方法に関する検討委員会委員
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科連携教授、東京大学理学部非常勤講師

久保田 裕道 KUBOTA Hiromichi (無形文化遺産部)

- (2 報告) 震災から五年—被災地芸能の現状と展望—(古水力、久保田裕道、茂木栄、小島美子)『民俗芸能研究』61 pp.18-24 16.9
- (2 報告) 日本の重要無形民俗文化財の現状と実態『国家重要無形文化財済州チルモリ堂燃燈グツの発展方向

と課題』 pp.86-98 濟州チルモリ堂燃燈グッ保存会 16.11

(2 報告) 問題提起 『第11回無形民俗文化財研究協議会報告書』 pp.73-78 東京文化財研究所 17.3

(3 論文) 民俗芸能・祭礼の被災と復興『東日本大震災 神社・祭りー被災の記録と復興一本編』96 pp.184-191 神社新報社 16.7

(3 論文) 清沢の神楽 『民俗芸能』96 pp.34-45 16.11

(3 論文) 小正月・テボルムをめぐるいくつかの課題ー無形民俗文化財の指定に関わる問題提起としてー 『日韓無形文化遺産研究Ⅱ』 pp.206-226 東京文化財研究所 17.3

(4 解説) 早池峰神楽概説 『国立劇場50周年記念 民俗芸能』 pp.4-7 日本芸術文化振興会 17.1

(4 記事) 地域ごとに多様な価値 魅力見直し活用を 『東京新聞』 p.8 17.2.5

(4 連載) 災いを流し去る人形 『四季の味』84 pp.72-75 ニューサイエンス社 16.4

(4 連載) 雨の降る七夕 『四季の味』85 pp.78-81 ニューサイエンス社 16.7

(4 連載) 鉄瓶の恋しい季節 『四季の味』86 pp.116-119 ニューサイエンス社 16.10

(4 連載) 神さまの酒 『四季の味』87 pp.70-73 ニューサイエンス社 17.1

(6 発表) 今後の研究交流の方法について 韓日無形遺産研究交流成果発表会 国立無形遺産院 16.8.30

(6 発表) 日本の重要無形民俗文化財の現況と実態 濟州チルモリ堂燃燈グッ保存会 濟州チルモリダン・ヨンダウンクツ伝修館 16.11.19

(6 講演) 九州の神楽とユネスコ無形文化遺産 九州の神楽シンポジウム2017 メディキット県民文化センター 17.3.10

(6 講義) 無形文化遺産時代の神楽 儀礼文化学会 儀礼文化学会研修室 16.11.13

(7 所属学会) 静岡県民俗学会、日本宗教民俗学会、日本民俗学会、民俗芸能学会、儀礼文化学会

(7 委員会等) 文化庁文化財部調査員、文化庁文化財部無形文化遺産特別委員会作業部会構成員、武蔵野市文化財保護委員、独立行政法人国際交流基金文化事業部アドバイザー、独立行政法人日本芸術文化振興会民俗芸能公演及び琉球芸能公演専門委員、公益財団法人東京都歴史文化財団平成28年度都民芸術フェスティバル助成対象事業外部専門家評価者、公益社団法人全日本郷土芸能協会理事、一般財団法人日本青年館第65回全国民俗芸能大会企画委員、民俗芸能学会理事

久米正吾 KUME Shogo (アソシエイトフェロー)

(2 報告) (Kazuya Yamauchi, Bakit Amanvaeva, Masahi Abe, Shogo Kume, Hiroo Kansha, and Masatoshi Yamafuji (eds.)) *Protection and Research on Cultural Heritage in the Chuy Valley, the Kyrgyz Republic Ak-Beshim and Ken*

Bulun, The Conservation of Cultural Heritage in Central Asia Volume 13 125p Institute of History and Cultural Heritage of the National Academy of Sciences of the Kyrgyz Republic/Tokyo National Research Institute for Cultural Properties 17.3

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本考古学協会、日本西アジア考古学会

小林公治 KOBAYASHI Koji (文化財情報資料部)

(2 報告) 螺鈿に使われる貝殻の分析ー主にヤコウガイ、アワビについて(矢崎純子、南條沙也香、小林公治、松田泰典、小松博) 『平成28年度宝石学会(日本) 講演会・総会プログラム』 p.19 宝石学会 16.6

(2 報告) 螺鈿に使われる貝殻の構造的特徴ーヤコウガイ、アワビについて(矢崎純子、南條沙也香、小林公治、松田泰典、小松博) 『文化財保存修復学会第38回大会研究発表要旨集』 pp.54-55 文化財保存修復学会 16.6

(2 報告) パルトガルに伝世する南蛮漆器及び関連漆器の現況 漆サミット(第3日目) プログラム pp.2-3 日本漆アカデミー 16.11

(2 報告) アジアの螺鈿史瞥見ー真珠光沢への希求ー琉球の漆文化と科学2016～螺鈿と文化～ pp.3-4 浦添市美術館・明治大学(本多研究室) 16.11

(2 報告) 南蛮漆器の多源性を探る 問題点の把握と提起 『公開研究会予稿集 南蛮漆器の多源性を探る』 pp.6-9 東京文化財研究所 17.3

(2 報告) 南蛮漆器の制作年代(小林公治、吉田邦夫) 『公開研究会予稿集 南蛮漆器の多源性を探る』 pp.14-15 東京文化財研究所 17.3

(4 編集) 『公開研究会予稿集 南蛮漆器の多源性を探る』 33p 東京文化財研究所 17.3

(5 学会発表) 螺鈿に使われる貝殻の分析ー主にヤコウガイ、アワビについて(矢崎純子、南條沙也香、小林公治、松田泰典、小松博) 平成28年度宝石学会 北海道大学 16.6.11

(5 学会発表) 螺鈿に使われる貝殻の構造的特徴ーヤコウガイ、アワビについて(矢崎純子、南條沙也香、小林公治、松田泰典、小松博) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.26

(6 発表) 慶長期後半から寛永期前半にかけて流行した漆器文様・技法ー絵画資料と伝世漆器との対話ー 文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 16.10.25

(6 発表) パルトガルに伝世する南蛮漆器及び関連漆器の現況 漆サミット2016 明治大学 16.11.5

(6 発表) アジアの螺鈿史瞥見ー真珠光沢への希求ー琉球の漆文化と科学2016～螺鈿と文化～ 浦添市美術館 16.11.19

(6 発表) 甲賀市藤栄神社所蔵の十字形洋剣に対する検討(小林公治、永井晃子、末兼俊彦、池田素子、原田一敏) 文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 17.2.24

(6 発表) 南蛮漆器の多源性を探る 問題点の把握と提起 公開研究会 南蛮漆器の多源性を探る 東京文化財研究所 17.3.4

(6 発表) 南蛮漆器の制作年代 公開研究会 南蛮漆器の多源性を探る 東京文化財研究所 17.3.4

(6 司会) 総合討論 公開研究会 南蛮漆器の多源性を探る 東京文化財研究所 17.3.5

(7 所属学会) 東南アジア考古学会、日本考古学協会

小林 達朗 KOBAYASHI Tatsuro (文化財情報資料部)

(4 記事) 「物故者」田口榮一 『日本美術年鑑』平成27年版 pp.491-492 東京文化財研究所 17.3

(6 講習会) 技術の歴史と技法—彩色・加彩法 第8回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 16.11.17

(7 所属学会) 美術史学会、九州藝術学会

(7 委員会等) 東京国立博物館修理請負候補者選定委員会、文化庁買取評価員

小堀 信幸 KOBORI Nobuyuki (客員研究員)

(2 報告) 船舶：欧州及び米国の事例について『近代産業遺産(美術工芸品)に関する海外事例調査事業報告書』pp.6-40 東京文化財研究所 17.3

(7 所属学会) 日本海史学会

(7 委員会等) 慶長使節船復元船サン・ファン・パウティスタの今後のあり方検討委員会(宮城県)

小峰 幸夫 KOMINE Yukio (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 日光の歴史的木造建造物における新たな害虫モニタリング手法の実用性の検討(小峰幸夫、原田正彦、齊藤明子、佐藤嘉則、木川りか、藤井義久) 『保存科学』56 pp.77-88 17.3

(4 解説) 身近に見られるシバンムシ類の種類とその調査方法 『寄せ蛾記』162 pp.3-10 埼玉昆虫談話会 16.6

(6 講義) 室内昆虫の同定法について(文化財害虫・家屋害虫・衛生害虫等) 都市有害生物管理学会 IPM中級技術者養成 実験講座 ライカマイクロシステムズ東京本社 17.3.10

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、都市有害生物管理学会、石川むしの会、足立区郷土芸能保存会理事

(7 委員会等) 重要文化財建造物輪王寺本堂保存修理専門委員会委員

酒井 清文 SAKAI Kiyofumi (客員研究員)

(3 論文) ポリビニルアルコール分解酵素の劣化ポリビニルアルコール除去への応用—酵素と接着剤および色材間の相互作用—(酒井清文、早川典子、楠京子、山中勇人、川野邊渉) 『文化財保存修復学会誌』60 pp.22-35 17.3

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本農芸化学会、

日本生物工学会、高分子学会

(7 委員会等) 近畿化学協会、バイオインダストリー協会

境野 飛鳥 SAKAINO Asuka (アソシエイトフェロー)

(1 公刊図書)(江村知子、境野飛鳥、二神葉子、増淵麻里耶) 『世界遺産用語集(改訂版)』東京文化財研究所 150p 17.3

(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、日本歴史学会

佐藤 桂 SATO Katsura (アソシエイトフェロー)

(2 報告) プレア-ヴィヘア寺院の概略と研究史 Outline of Character and History of Previous Studies of Preah Vihear (石塚充雄、佐藤桂、萩原周) Research Report of Preah Vihear, Collaboration Project between National Authority for Preah Vihear, Meijo University and Waseda University pp.19-31 17.3

(5 学会発表) アンコール・タネイ遺跡における SfM 三次元写真測量の試み 日本建築学会大会学術講演会(九州) 福岡大学 16.8.26

(5 学会発表) Cultural heritage value of the Minang houses at Padang in West Sumatra Province, Indonesia (Katsura SATO, Masahiko TOMODA) 11th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia (ISAIA) 東北大学 16.9.22

(7 所属学会) ICOMOS、東南アジア考古学会、日本建築学会、建築史学会、文化財建造物保存修理研究会

佐藤 嘉則 SATO Yoshinori (保存科学研究センター)

(2 報告) 高松塚・キトラ両古墳からの主要細菌分離株: *Bacillus*・*Ochrobactrum* 両属分離株の分子系統学的位置(半田豊、立里臨、佐藤嘉則、木川りか、佐野千絵、杉山純多) 『保存科学』56 pp.33-48 17.3

(2 報告) 日光の歴史的木造建造物における新たな害虫モニタリング手法の実用性の検討(小峰幸夫、原田正彦、齊藤明子、佐藤嘉則、木川りか、藤井義久) 『保存科学』56 pp.77-88 17.3

(2 報告) 博物館施設におけるゾーニングへのバイオエアロゾル測定を活用(間淵創、佐藤嘉則) 『保存科学』56 pp.89-98 17.3

(2 報告) 湿度制御した温風処理による漆仕上げ材の表面ひずみの測定(竹口彩、藤原裕子、藤井義久、木川りか、佐藤嘉則、古田嶋智子、犬塚将英) 『保存科学』56 pp.165-174 17.3

(3 論文) *Mycosporium cysteinexigens* gen. nov., sp. nov., an endohyphal bacterium isolated from a soil isolate of the fungus *Mortierella elongata* (Shoko Ohshima, Yoshinori Sato, Reiko Fujimura, Yusuke Takashima, Moriyuki Hamada, Tomoyasu Nishizawa, Kazuhiko Narisawa, Hiroyuki Ohta) *International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology*, 66(5) 2052-2057 16.5

(3 論文) Polyphasic insights into the microbiomes of the Takamatsuzuka Tumulus and Kitora Tumulus (Junta Sugiyama, Tomohiko Kiyuna, Miyuki Nishijima, Kwang-Deuk An, Yuka Nagatsuka, Nozomi Tazato, Yutaka Handa, Junko Hata-Tomita, Yoshinori Sato, Rika Kigawa, Chie Sano) *The Journal of General and Applied Microbiology*, In press, Applied Microbiology, Molecular and Cellular Biosciences Research Foundation 17.1.25

(3 論文) 石人山古墳装飾石棺表面に形成した着生生物群集の構造解析 (佐藤嘉則、西澤智康、小沼那那美、犬塚将英、森井順之、木川りか、朽津信明) 『保存科学』56 pp.1-14 17.3

(5 学会発表) *Mortierella* 属糸状菌に内生する細菌の多様性解析 (生田目光、高島勇介、佐藤嘉則、西澤智康、成澤才彦、太田寛行) 日本土壤微生物学会2016年度大会 岐阜大学 16.6.11

(5 学会発表) 糸状菌に内生する細菌の系統と相互作用に関する考察 (太田寛行、佐藤嘉則、西澤智康、成澤才彦) 日本土壤微生物学会2016年度大会 岐阜大学 16.6.11

(5 学会発表) Strain change on surface of wood and Urushi layer under humidity controlled warm air treatment (Aya Takeguchi, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Rika Kigawa, Yoshinori Sato, Tomoko Kotajima, Masahide Inuzuka) 2nd International symposium Wood Science and Craftsmanship Kyoto University 16.8.22

(5 学会発表) 様々な紙試料におけるカビ調査 (松本美奈子、高島美奈子、久米田裕子、佐藤嘉則、高島浩介) 日本防菌防黴学会第43回年次大会 品川区立総合区民会館 16.9.26

(6 講演) 文化財の微生物劣化 日本防菌防黴学会第43回年次大会シンポジウム 品川区立総合区民会館 16.9.27

(6 講演) 博物館等におけるカビ等の迅速検出法について 平成28年度 九州国立博物館 IPMセミナー 九州国立博物館 16.10.26

(6 講演) 装飾古墳における生物劣化と対策—石室石材の表面状態の保存— 東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター公開講演会「遺跡における微生物の問題と対策」 東北芸術工科大学 17.1.14

(6 講義) 環境制御 (虫菌害対策) 平成28年度アーカイブズ・カレッジ 史料管理学研修会 国文学研究資料館 16.9.6

(6 講義) 生物被害のリスク 国立文化財機構防災ネットワーク推進事業研修会 ～水損紙資料の応急処置～ 熊本県博物館ネットワークセンター 16.10.10

(6 講義) 有害生物対策 平成28年度 アーカイブズ研修Ⅲ／公文書管理研修Ⅲ 国立公文書館 16.11.14

(6 講義) 水損紙資料の微生物被害と応急処置 平成28年度文化財等防災ネットワーク研修 奈良文化財研究所 17.1.24

(6 講義) 文化財のカビ対策の最近の動向について 資

料のカビ対策に関する説明聴取会 国立国会図書館 17.1.26

(7 所属学会) International Biodeterioration & Biodegradation Society、日本土壤微生物学会、日本微生物生態学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) ひたちなか市史跡保存対策委員会、Microbes and Environments production editor、日本文化財科学会編集委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻連携准教授

佐野千絵 SANO Chie (文化財情報資料部)

(1 共著) 「第4章 空気汚染」(三浦定俊、佐野千絵、木川りか) 『文化財保存環境学 第2版』朝倉書店 pp.71-93 16.11

(2 報告) 閉架書庫に発生したカビ対策事例 (橘川英規、安永拓世、皿井舞、津田徹英、佐野千絵) 『保存科学』56 pp.99-112 17.3

(2 報告) 津波被災紙資料におけるATP + AMP拭き取り検査の活用 (内田優花、佐野千絵、赤沼英男) 『保存科学』56 pp.113-120 17.3

(2 報告) 津波被災紙資料から発生する臭気の分析と発生メカニズムの推定 (佐野千絵、内田優花、赤沼英男) 『保存科学』56 pp.121-133 17.3

(2 報告) 神奈川県立金沢文庫の展示・収蔵環境調査 『金澤文庫研究』338 pp.41-45 17.3

(2 コメント) 文化財の微生物対策の突破口はどこに 『日本防菌防黴学会誌』44(11) pp.600 16.11

(2 コメント) 博物館施設における美術工芸品の展示設備 特に、展示ケースの温湿度管理や空気質調査について 『文化庁委託事業 美術工芸品の公開活用の現状調査事業報告書』丹青研究所 17.3

(3 論文) 高松塚・キトラ両古墳からの主要最近分離株: 「*Bacillus*」、 「*Ochromactrum*」 両属分離株の分子系統学的位置 (半田豊、立里臨、佐藤嘉則、木川りか、佐野千絵、杉山純多) 『保存科学』56 pp.33-48 17.3

(4 解説) 博物館・美術館の望ましい展示収蔵環境 IBEC 37-2(215) pp.2-7 建築環境・省エネルギー機構 16.7

(4 解説) 博物館、美術館における照明とLED照明の導入について 『文化財の虫菌害』72 pp.2-9 16.12

(4 解説) VIII 復元建物の整備と維持管理 2 史跡公園造成前の留意事項 『史跡北代遺跡復元建物等再整備事業報告書—北代遺跡歴史活き活き! 史跡等総合活用整備事業報告書—』富山市教育委員会 17.3

(4 解説) 2.美術館・博物館照明に求められる要件 2.1 展示物の保護・損傷防止 『美術館・博物館の次世代照明基準に関する研究調査委員会報告書』一般社団法人照明学会 17.3

(4 資料紹介) 美術館・博物館の資料保護に向けた光曝露量の評価方法 (黄川田翔、吉田直人、佐野千絵) 日経テクノロジー online, <http://techon.nikkeibp.co.jp/>

atcl/feature/15/367653/072000011 日経BP社 16.7
(5 学会発表) 津波被災紙資料から発生する臭気の同定とその対策 (佐野千絵、内田優花) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5
(5 学会発表) 岩手県津波被災紙資料の表面清浄度調査方法の検討 (内田優花、佐野千絵) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5
(5 学会発表) 展示台からの酢酸ガス遮蔽材料についての検討 (佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25
(5 学会発表) 実験用実大展示ケースを用いたケース内空気環境の研究—展示ケースのガス濃度評価方法の提案— (呂俊民、古田嶋智子、林良典、須賀政晴、佐藤瑠璃、佐野千絵) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25
(5 学会発表) 実験用実大展示ケースを用いたケース内空気環境の研究—展示ケース内温湿度の測定とCFD解析— (古田嶋智子、呂俊民、林良典、須賀政晴、佐藤瑠璃、佐野千絵) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25
(5 学会発表) 実験用実大展示ケースを用いたケース内空気環境の研究—気流性状の測定とCFD解析— (須賀政晴、呂俊民、古田嶋智子、林良典、佐藤瑠璃、佐野千絵) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25
(5 学会発表) 美術館・博物館における展示空間の空気環境に関する研究その3. 空気清浄化機能を有した実験用展示ケースの評価 (呂俊民、古田嶋智子、林良典、須賀政晴、佐野千絵) 2016年度日本建築学会大会 (九州) 福岡大学 16.8.24-26
(6 講演) 博物館、美術館における照明とLED照明の導入について 第38回文化財の虫菌害・保存対策研修会、文化財虫菌害研究所 代々木オリンピックセンター 16.6.17
(6 講演) 文化財防災と放射化学 日本文化財科学会公開講演会シリーズ「文化遺産と科学」文化財と自然災害 ふくしまの被災文化遺産の継承 コラッセふくしま 16.10.15
(6 講演) かたちを伝える技術—展示会の裏側へようこそ 第50回オープンレクチャー 東京文化財研究所 16.11.5
(6 講演) 展示施設の諸要件 2016年度文化財保存修復学会公開シンポジウム 文化財を伝える—展示技術と保存修復学 東京文化財研究所 17.1.29
(6 講演) 群馬県立歴史博物館における改修工事について 関東地区博物館協会研究会 群馬県立歴史博物館 16.7.29
(6 講演) 収蔵庫の漏水—群馬県立歴史博物館を例に 日本博物館協会研究協議会 栃木県立博物館 17.3.9
(6 講義) ビジネスアーカイブズでの資料の保存と管理 企業史料協議会第21回ビジネスアーキビスト研修講座

東京大学 16.11.17
(6 講義) IPMから見た博物館等の施設管理—施設管理と運用— 第6回文化財IPMコーディネータ資格取得講習会、文化財虫菌害研究所 九州国立博物館 16.12.14
(7 所属学会) ICOM、ICOM-CC、IIC、IIC-Japan、室内環境学会、照明学会、繊維学会、大気環境学会、日本化学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会、防菌防黴学会、漆を科学する会
(7 委員会等) 文化審議会専門委員、国立歴史民俗博物館運営会議委員、国立民族学博物館運営会議委員、「美術工芸品の公開活用の現状調査事業」ワーキングチーム委員、東京国立博物館本館保存活用計画検討委員会委員、科学研究費委員会専門委員、公益財団法人文化財虫菌害研究所総合調整委員会委員、文化財虫菌害防除薬剤等認定委員会委員、法隆寺金堂壁画保存活用委員会「保存環境」ワーキンググループ委員、千葉県文化財保護審議会委員、群馬県文化財保護審議会審議委員、長野県信濃美術館整備委員会委員、平成27年度石川県文化財保存修復工房運営委員会 委員、宗像市史跡保存整備審議会委員、郡山市公文書・歴史情報館基本構想に関わる懇談会委員、対馬市博物館建設推進会議における有識者会議構成員、一般社団法人文化財保存修復学会理事、文化財保存修復学会第39回大会実行委員
(8 教育) 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学連携教授、国際基督教大学非常勤講師

佐野 真規 SANO Masaki (アソシエイトフェロー)

(4 撮影・編集) 木積の藤箕をつくるDVD1~5 (今石みぎわ、佐野真規) 『木積の藤箕をつくる』 17.3
(6 撮影映像提供) 復刻銘仙の工程記録展示『VMD MEISEN—la sfavillante moda kimono moderna—』イタリアローマ日本文化会館 16.4.22-6.4
(6 撮影映像提供) 復刻銘仙の工程記録展示『VMD 銘仙—きらめきのモダンきもの—』足利市立美術館 16.10.22-12.25
(6 撮影映像提供) 『アオバナ紙の製作工程』草津市・栗東市連携展示夏季テーマ展「KURITA BLUE 一名産青花紙の生産と流通—」草津市街道交流館 16.7.30-9.4
(6 撮影映像提供) 『ECHIGO JOFU 越後上布』ウェブサイト『Made in Japan : 日本の匠』
(6 発表) 文化財防災ネットワーク推進事業について「無形文化遺産の防災」連絡会議 東京文化財研究所

皿井 舞 SARAI Mai (企画情報部)

(2 報告) 平等院鳳凰堂東面中央扉「上品上生図」の彩色に関する科学調査 (皿井舞、城野誠治、早川泰弘) 『鳳翔学叢』13 平等院 17.3
(4 解説) 「春日権現験記絵」概要 『春日権現験記絵巻一・巻二 光学調査報告書』東京文化財研究所 17.3
(4 解説) 聖徳太子及天台高僧像の光学調査の意義 『聖徳太子及天台高僧像 光学調査報告書』奈良国立博物

館・東京文化財研究所 17.3
(7 所属学会) 日本仏教総合研究学会、美術史学会、密教図像学会

塩谷 純 SHIOYA Jun (文化財情報資料部)

(3 論文) 佐竹永湖一文晁派の伝道者として 『明治21年の佐竹永湖とその周辺 松戸神社神楽殿の絵画と修復展』図録 pp.8-13 松戸市教育委員会 17.1
(4 解説) 省亭の歴史画 『渡辺省亭一花鳥画の孤高なる輝き』 p.81 東京美術 17.2
(4 解説) 作品解説2点 『渡辺省亭一花鳥画の孤高なる輝き』 pp.82-83 東京美術 17.2
(4 記事) 『日本美術年鑑』創刊80周年によせて一その編纂とウェブ発信 (塩谷純、橘川英規) 『TOBUNKEN NEWS』62 pp.34-35 東京文化財研究所 16.11
(6 講演) 佐竹永湖一文晁派の伝道者として 明治21年の佐竹永湖とその周辺 松戸神社神楽殿の絵画と修復展講演会 松戸市民会館 17.2.5
(6 パネリスト) 省亭の歴史画一師・容齋を越えて 没後100年渡辺省亭とその時代― 日仏近代美術の黎明 日仏会館 17.3.10
(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会
(8 教育) 明治学院大学大学院非常勤講師、九州大学文学部非常勤講師、金沢美術工芸大学芸術学専攻非常勤講師

鳴原 由美 SHIGIHARA Yumi (アソシエイトフェロー)

(2 報告) (前川佳文、増淵麻里耶、鳴原由美) 『ミャンマー・バガン遺跡における寺院壁画の保存に向けた外壁調査と保存修復方法の研究 平成28年度成果報告書』 58p 東京文化財研究所 17.3
(2 報告) キトラ古墳壁画再構成モデル作製記録 『平成28年度 特別史跡キトラ古墳 保存対策等調査業務報告書』 pp.25-32 東京文化財研究所 17.3
(2 報告) ケルン市博物館東洋美術館収蔵庫見学 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」2016』 p.29 東京文化財研究所 17.3
(2 報告) 漆工品の調査 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」2016』 p.33 東京文化財研究所 17.3
(4 編集) 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」2016』 65p 東京文化財研究所 17.3
(4 編集) 『トルコ共和国における壁画技法と保存管理体制に関する報告 平成28年度成果報告書』 32p 東京文化財研究所 17.3
(4 翻訳) 漆工品の保存：保管、輸送および展示 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」2016』 pp.14-28 東京文化財研究所 17.3
(7 所属学会) 文化財保存修復学会

城野 誠治 SHIRONO Seiji (文化財情報研究室)

(2 報告) 平等院鳳凰堂東面正面扉「上品上生図」の彩色

に関する科学調査 (皿井舞、城野誠治、早川泰弘)

『鳳翔学叢』13 平等院 17.3

(2 報告) 琉球絵画に使われている彩色材料について (早川泰弘、城野誠治) 『琉球絵画 光学調査報告書』 pp.164-173 東京文化財研究所 17.3

(2 報告) 春日権現験記絵の彩色材料調査 (巻一、巻二) (早川泰弘、城野誠治、皿井舞) 『春日権現験記絵 巻一、巻二 光学調査報告書』 pp.XRF3-XRF10 東京文化財研究所 17.3

(4 解説) 写真を利用した文化財の調査 『日本写真学会誌』79 (III) pp.280-284 16.8

(5 学会発表) サントリー美術館所蔵 重要文化財四季花鳥図屏風の彩色材料調査 (早川泰弘、犬塚将英、城野誠治) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5

(6 発表) 文化財写真に必要とする情報―写真で何を捉えられるのか― 文化財写真に関するワークショップ 東京文化財研究所 16.12.20

(7 所属学会) 日本法科学技術学会、日本写真学会、日本写真家協会

杉山 恵助 SUGIYAMA Keisuke (客員研究員)

(2 報告) Advanced – Restoration of Japanese hanging scrolls - (Takayuki KIMISHIMA, Keisuke SUGIYAMA) 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2016』 pp.47-96 17.3

(6 講義) (Takayuki KIMISHIMA, Keisuke SUGIYAMA) Advanced – Restoration of Japanese hanging scrolls -, Workshops on the Conservation of Japanese Art Objects on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 16.7.11-15

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、英国保存修復学会 (ICON)

高桑 いづみ TAKAKUWA Izumi (特任研究員)

(2 報告) 能のコトバ―表現にこめられた演者の思い 『楽劇学』24 pp.64-75 楽劇学会 17.3

(3 論文) 地拍子の古態―早歌からの継承― 『能と狂言』14 pp.67-77 能楽学会 16.9

(4 解説) 副音声解説 NHKテレビ「古典芸能への招待」NHK 16.9.25

(4 解説) 求塚断章 『TTR能パンフレット』 pp.4-5 TTR 17.1.28

(4 解説) 副音声解説 NHKテレビ「古典芸能への招待」NHK 17.1.28

(4 資料紹介) 観世文庫の文書87 移之譜 『観世』83 (6) 裏表紙 檜書店 16.6

(5 学会発表) イロ再考―二段オトシとイロー― 能楽学会第14回大会 早稲田大学 16.5.15

(6 発表) 世界文化遺産「能」の魅力 NHKラジオ第二放送 16.7~9 (全13回)

- (6 発表) ラジオ深夜便 にっぽんの音(一噌幸弘、大蔵基誠) NHKラジオ第一放送 16.12.25
- (6 講演) 能のコトバー表現にこめられた演者の思い 楽劇学会第24回大会 国立能楽堂大講義室 16.7.3
- (6 講演) 楽器一かたちの変遷— 国立能楽堂公開講座 国立能楽堂大講義室 16.9.15
- (6 講演) 長唄に摂取された能(配川美加、坂本清恵) 日本女子大学文学部・文学研究科学術交流企画 日本女子大学 16.12.12
- (6 司会) 女性が舞台上で声を発するには(岡本章、鶴沢久、小田幸子) 楽劇学会第94回例会 法政大学 17.2.14
- (6 パネリスト) 横道楽劇学の再検証—創作編—(野村萬、羽田昶、観世鍔之丞、岡本章) 楽劇学会第92回例会 国立能楽堂大講義室 16.10.11
- (7 所属学会) 楽劇学会、日本演劇学会、能楽学会

田所 泰 TADOKORO Tai (アソシエイトフェロー)

- (3 論文) 栗原玉葉に関する基礎研究 『美術研究』420 pp.105-142 東京文化財研究所 16.12
- (4 編集) 西田俊英年譜 『西田俊英展 忘るるなゆめ』図録 pp.110-124 そごう美術館 16.10
- (4 編集) 西田俊英主要参考文献 『西田俊英展 忘るるなゆめ』図録 pp.125-126 そごう美術館 16.10
- (4 記事) 「物故者」朝倉摂、宮脇愛子 『日本美術年鑑』平成27年版 pp.415-497、508-509 東京文化財研究所 17.3
- (5 学会発表) 栗原玉葉の《朝妻桜》に関する考察 美術史学会東支部例会 早稲田大学 17.1.28
- (6 発表) 栗原玉葉に関する基礎研究 文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 16.6.28
- (6 発表) 栗原玉葉の画業におけるキリスト教画題作品の意義 文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 17.1.12
- (7 所属学会) 美術史学会、早稲田大学美術史学会

田中 淳 TANAKA Atsushi (客員研究員)

- (6 発表) 原田直次郎と明治美術 黒田清輝との比較から 国際シンポジウム「美術の19世紀—ドイツと日本」(「原田直次郎展」関連企画) 神奈川県立近代美術館 16.5.8
- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会
- (7 委員会等) 千葉県美術館資料審査委員会委員、岩手県立美術館美術品収集評価委員会委員、佐倉市立美術館運営協議会委員、公益信託倫雅美術奨励基金運営委員、茨城県近代美術館美術資料審査委員会委員、愛知県美術館美術品収集委員会委員、小杉放菴記念日光美術館評議員

近松 鴻二 CHIKAMATSU Koji (客員研究員)

- (3 論文) 「江戸町人社会とシェアの思想」『Re』191 pp.20-23 一般財団法人建築保全センター 16.7.1

- (6 講演) 「江戸のシェア」I「長屋」、II「井戸・惣後架」、III「町」、えどはくカルチャー 江戸東京博物館大ホール 16.7.29、16.7.26、16.9.18
- (6 講演) 「江戸幕府の最高権力者 徳川将軍」I「徳川氏の血統」、II「歴代将軍一覽」、III「徳川氏の「妻妾」」 えどはくカルチャー 江戸東京博物館大ホール 17.2.4、17.2.24、17.3.24
- (7 所属学会) 鹿大史学会
- (8 教育) 国士舘大学非常勤講師、学習院大学非常勤講師、松蔭大学非常勤講師、学習院大学史料館客員研究員、東京都江戸東京博物館客員研究員

津田 徹英 TSUDA Tetsuei (文化財情報資料部)

- (1 公刊図書) 『組織論—制作した人々—(仏教美術論集6)』(津田徹英編) 竹林舎 422p 16.6
- (3 論文) 親鸞の欠画文字・異体字とその書風 『組織論—制作した人々—(仏教美術論集6)』 pp.247～264 竹林舎 16.6
- (4 資料紹介) 美術史料紹介 東寺観智院金剛蔵本(建武二年写)『諸説不同記』巻第八(上) 解題・翻刻・校註・影印(津田徹英、石井千紘、加藤詩乃、上村顕太郎、部政人) 『パラゴネ』4 pp.1-35 17.3
- (6 発表) 詞書の筆跡からみた遊行上人縁起絵—伝本諸本の位相— 文化財情報資料部研究会「遊行上人縁起絵の諸相」東京文化財研究所 17.3.28
- (6 講演) 湖北地域の仏像—最近の知見から— 高月観音の里資料館友の会総会記念講演 滋賀県高月公民館 16.4.24
- (6 講演) 美術史料としての称名寺聖教 連続講座「国宝称名寺聖教・金沢文庫文書を学ぶ」第二回 神奈川県立金沢文庫 16.9.3
- (6 講演) 文化財としての浄土真宗の法宝物を考える 秋季特別展「浄土真宗と本願寺の名宝—受け継がれる美とところ—」記念講演会 龍谷ミュージアム(龍谷大学大宮学舎) 16.10.16
- (6 講演) On some characteristics of Japanese traditional portraits known as Nise-e (likeness picture) Third Thursday Lecture セインズベリー日本藝術研究所 17.2.16
- (7 所属学会) 日本宗教文化史学会、美術史学会、密教図像学会、三田藝術学会
- (7 委員会等) 密教図像学会常任委員
- (8 教育) 青山学院大学文学部比較芸術学科非常勤講師

堤 一郎 TSUTSUMI Ichiro (客員研究員)

- (2 報告) 鉄道：欧州の事例について 『近代産業遺産(美術工芸品)に関する海外事例調査事業報告書』 pp.92-102 東京文化財研究所 17.3
- (3 論文) 課題製作実習を通して見た学生のものづくり 観と実践力(堤一郎、安田健一) 『茨城大学教育学部紀要(教育科学)』66 pp.633-642 17.3
- (6 発表) 島根県における社寺参詣鉄道の系譜と技術文

化史的意義—旧大社線大社駅を通して— (堤一郎、城市孝志、和田昇司、陰山健二、小川千春) 日本技術史教育学会2016年度全国大会 (松江) サンラポーむらくも 16.12.10

(6 発表) 日本における鉄道車両製造技術史と関連遺産 日本技術史教育学会関西支部2016年度総会講演会 大阪産業大学梅田サテライトキャンパス 17.3.5

(6 発表) 旧北九州鉄道片ボギー式内燃動車の系譜 (堤一郎、池森 寛、緒方正則、吉田敬介) 日本機械学会九州支部2016年度総会講演会 佐賀大学 17.3.15

(6 講演) 日本の近代化と鉄道技術—歴史と文化財の視点から— (一社)日本鉄道車両機械技術協会関西支部講演会 米子ワシントンホテルプラザ 16.5.26

(6 講演) 鉄道の技術史—山陽鉄道開業から山陽新幹線開業まで— 広島県立歴史博物館企画展開催講演会・博物館大学 広島県立歴史博物館 16.8.20

(6 講演) 近代化産業遺産 (鉄道記念物等) の保存について 233号機関車「重要文化財指定」記念講演会 京都鉄道博物館 16.10.14

(6 講演) 日本の近代化と鉄道技術—歴史と文化財の視点から— (一社)日本鉄道車両機械技術協会関西支部講演会 中之島 LOVE CENTRAL 17.3.3

(7 所属学会) 産業考古学会、日本機械学会、日本技術史教育学会

(8 教育) 茨城大学教育学部特任教授、中央大学理工学部精密機械工学科兼任講師、神奈川工科大学工学部非常勤講師、武蔵野美術大学造形学部基礎デザイン学科非常勤講師、サレジオ工業高等専門学校本科及び専攻科非常勤講師

友田 正彦 TOMODA Masahiko (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) *Post-earthquake Damage Assessment Survey of Cultural Heritage Buildings at Bagan Archaeological Zone - Quick Report* (友田正彦、北河大次郎、中内康雄、多幾山法子、アレハンドロ・マルティネス、金善旭、佐藤弘美、ダビデ・メツツィーノ) 66p 東京文化財研究所 16.12

(4 編集) (Masahiko Tomoda, Hiroki Yamada) *Project for Investigation of Damage Situation of Cultural Heritage in Nepal, Survey of Historic Settlement* 114p TNRICP 16.8

(4 編集) (友田正彦、山田大樹) 『ネパールにおける文化遺産被災状況調査事業 歴史的建造物の構造に関する調査報告書』 110p 東京文化財研究所 16.10

(4 編集) (Masahiko Tomoda, Hiroki Yamada) *Project for Investigation of Damage Situation of Cultural Heritage in Nepal, Structural Survey of Historic Buildings* 110p TNRICP 16.10

(4 編集) 『アジア諸国等文化遺産保存修復協力 平成28年度成果報告書』 144p 東京文化財研究所 17.3

(4 編集) *Safeguarding of Cultural Heritage in Myanmar*

137p TNRICP 17.3

(4 編集) (友田正彦、山田大樹) 『平成28年度 文化庁委託文化遺産国際協力拠点交流事業「ネパールの被災文化遺産保護に関する技術的支援事業」報告書 80p 東京文化財研究所 17.3

(4 編集) 『平成28年度 文化庁委託文化遺産保護国際貢献事業 (専門家交流) 「ミャンマー・バガン遺跡群における地震被害に関する調査」事業報告書』 118p 東京文化財研究所 17.3

(4 記事) ネパール建築遺産の震災被害と復旧に向けた課題 JAPAN ICOMOS / INFORMATION 10(5) pp.28-29 日本イコモス国内委員会 17.3.15

(6 発表) 文化遺産保護国際協力の現状と今後 JICA地球ひろば設立10周年記念感謝祭における活動発表 JICA市ヶ谷ビル 16.5.28

(6 発表) Conservation of Built heritage in Bagan Expert Consultation Meeting on Strategic Action Planning for the Management of Bagan Hotel Mandalay, Myanmar 16.7.28

(6 発表) Preventive measures for a brick monument from salt weathering – An on-site study at Wat Mahathat, Ayutthaya (Masahiko TOMODA (on behalf of Nobuaki KUCHITSU)) International Symposium on the Conservation of Brick Monuments at World Heritage Sites Classic Kameo Hotel, Ayuttahaya, Thailand 16.10.19

(6 発表) ネパールにおける東京文化財研究所協力事業の現況 文化遺産国際協力コンソーシアム第30回東南アジア・南アジア分科会 東京文化財研究所 16.12.6

(6 発表) ミャンマー・バガン遺跡の震災被害状況について 文化遺産国際協力コンソーシアム第30回東南アジア・南アジア分科会 東京文化財研究所 16.12.6

(6 発表) ネパール建築遺産の震災被害と復旧に向けた課題 日本イコモス研究会 東京文化財研究所 16.12.10

(6 発表) 考古学的知見から見た北部ベトナムの古代木造建築 研究会「考古学的知見から読み取る大陸部東南アジアの古代木造建築」 東京文化財研究所 17.2.13

(6 発表) Results of previous survey on the traditional rammed earth buildings in Bhutan Workshop on the preservation of traditional rural houses in Bhutan Department of Culture, Thimpu, Bhutan 17.3.7

(6 講義) バガンにおける建築遺産の保全 JICA研修「ミャンマー地域観光開発のための観光インフラ」における講義 東京文化財研究所 16.5.31

(6 講義) 日本における木造建造物修理の歴史 タイ文化省芸術局建造物課職員来日研修における講義 東京文化財研究所 16.6.6

(6 講義) Necessary works and investigations for developing the plan Workshop on the conservation, management and enhancement plan for Ta Nei temple APSARA headquarters, Siem Reap, Cambodia 17.1.26

(6パネリスト) reviewer for SEASREP workshop “Heritage Conservation in Southeast Asia” Hoi An, Vietnam 16.4.15-16

(6パネリスト) シンポジウム「シリア内戦と文化遺産—世界遺産パルミラ遺跡の現状と復興に向けた国際支援」東京文化財研究所 16.11.20

(6パネリスト) Conference on the preservation of historic settlements in Kathmandu Valley における共同議長 Local Development Training Academy, Lalitpur, Nepal 16.11.30

(6パネリスト) 平成28年度「平泉の文化遺産」拡張登録に係る研究集会「奥州藤原氏が構想した理想世界」アドバイザー 平泉レストハウス 16.12.3-4

(6パネリスト) ACCU 奈良国際会議「アジア太平洋地域における文化遺産保護人材養成の実情と課題」ホテルフジタ奈良 16.12.13-14

(7所属学会) ICOMOS、日本建築学会

長島 宏行 NAGASHIMA Hiroyuki (客員研究員)

(2報告) 航空機部品の調査結果 『万世特攻平和祈念館 金属類収蔵品劣化対策事前調査事業調査報告書』 pp. 5-6 東京文化財研究所 16.10

(2報告) 「デジタル化を行った資料」、「資料の活用・公開」(長島宏行、苅田重賀) 『平成28年度一般財団法人日本航空協会との共同研究 航空資料保存の研究(継続)報告書』 pp. 4-10 東京文化財研究所 17.3

(2報告) 航空機:米国の事例について『近代産業遺産(美術工芸品)に関する海外事例調査事業報告書』 pp.61-90 東京文化財研究所 17.3

(7所属学会) 日本航空協会

中野 照男 NAKANO Teruo (客員研究員)

(4記事)「物故者」上野アキ 『日本美術年鑑』平成27年版 pp.513-514 東京文化財研究所 17.3

(7所属学会) ICOMOS、美術史学会、九州藝術学会

(8教育) 成城大学文芸学部第2世紀特任教授、大東文化大学文学部非常勤講師、日本大学通信教育部非常勤講師

中山 俊介 NAKAYAMA Shunsuke (文化遺産国際協力センター)

(2報告) パネルディスカッション“海事遺産(文化財)としての帆船日本丸の保存に向けて”『帆船日本丸保存シンポジウム 講演録』 pp.23-36 公益財団法人帆船日本丸記念財団 16.10

(2報告) 近代文化遺産の保存と修復(付録・4シンポジウム配布資料) 『機械遺産・アロー号からみた近代文化遺産の保存/活用』 pp.85-87 博多湾岸《金印ロード》資源活用プロジェクト実行委員会 17.3

(2報告) 近代文化遺産の保存理念と修復理念 『近代文化遺産の保存理念と修復理念』 pp.5-10 17.3

(2報告) 近代文化遺産の保存と修復 『機械遺産・アロー

号からみた近代文化遺産の保存/活用』 pp.39-44 博多湾岸《金印ロード》資源活用プロジェクト実行委員会 17.3

(2報告) ディスカッション“近代化遺産・機械遺産の保存・活用について” 『機械遺産・アロー号からみた近代文化遺産の保存/活用』 pp.55-60 博多湾岸《金印ロード》資源活用プロジェクト実行委員会 17.3

(2報告) Conservation and Restoration of Western Paper 『Conservation and Restoration of Western Paper』 pp.5-11 17.3

(6司会) 帆船日本丸保存シンポジウム パネルディスカッション 帆船日本丸保存シンポジウム 日本丸訓練センター 16.10.1

(7所属学会) 日本船舶海洋工学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(8教育) 公立大学法人長岡造形大学非常勤講師

早川 典子 HAYAKAWA Noriko (保存科学研究センター)

(1 公刊図書) 平等院鳳凰堂東面中央扉に使用した剥落止め材料について 『鳳翔学叢』13 pp.1-5 17.3

(3論文) 緑青焼け絹本絵画における裏打紙の劣化現象(貴田啓子、岡泰央、稲葉政満、早川典子) 『マテリアルライフ学会誌』28(2) pp.41-48 16.5.31

(3論文) ポリビニルアルコール分解酵素の劣化ポリビニルアルコール除去への応用—酵素と接着剤および色材間の相互作用—(酒井清文、早川典子、楠京子、山中勇人、川野邊渉) 『文化財保存修復学会誌』60 pp.22-35 17.3

(5学会発表) 文化財保存修復に用いられる Paraloid™ B-72 と溶媒の相互作用に関する研究(岡本駿、早川典子、本多貴之) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5

(5学会発表) 緑青および焼緑青が和紙に及ぼす影響～灰汁中の銅イオンの存在～(貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25

(5学会発表) 琉球漆器の堆錦技法に用いる焼漆製作工程の調査研究(小川歩、當眞茂、館川修、内田優花、早川典子) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.26

(5学会発表) 紙に付着した粘着テープの劣化—有機溶媒を用いた粘着テープおよびテープ痕除去方法の検討—(内田優花、早川典子) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.26

(5学会発表) 補彩用絵具として使用される棒絵の具類の接着剤について(山田祐子、大河原典子、早川典子) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.26

(5学会発表) 高徳院国宝銅造阿彌陀如来坐像の科学的金属状態調査(藤澤明、犬塚将英、増淵麻里耶、森井順之、早川典子、佐藤孝雄) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.26

(5 学会発表) 高徳院国宝銅造阿弥陀如来坐像の状態調査および表面クリーニング(邊牟木尚美、及川崇、小林芳妃、伊藤一洋、渡辺真樹子、鈴木恵梨子、森井順之、早川典子、佐藤孝雄) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.26

(5 学会発表) 粒度の異なる緑青顔料が和紙の劣化に及ぼす影響(貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会第27回研究発表会 滋賀県立大学 交流センター 16.7.14-15

(6 講演) キトラ古墳壁画を守る キトラ古墳壁画「四神の館」開館記念シンポジウム 明日香村中央公民館 16.9.18

(6 講義) 修理技術者に必要な科学 国宝修理演師連盟 新任者研修 京都国立博物館 16.4.14

(6 講義) 修理技術者に必要な科学(中・上級) 国宝修理装演師連盟中級上級者研修 京都国立博物館 16.7.8

(6 講義) 保存科学特論 文化財建造物主任技術者講習会(上級) 黒田記念館 16.8.23

(6 講義) 接着の科学 美術工芸品修理技術者講習会 経済産業省 16.11.15

(6 講義) 修復のための合成樹脂 美術工芸品修理技術者講習会 経済産業省 16.11.16

(6 講義) 漆芸品分析調査概論 漆工品ワークショップ バガン漆芸大学 17.2.8

(6 講習会) 接着剤・汚れの除去 科学的な材料とその使用方法の講習会 東京文化財研究所 16.8.8-9

(6 講習会) クロスセクション作成実習 漆工品ワークショップ バガン漆芸大学 17.2.7

(6 講習会) 接着剤・クリーニングに関する講義 国会図書館講習会 国会図書館 17.2.24

(7 所属学会) IIC、高分子学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会

(7 委員会等)「法隆寺金堂壁画 保存活用委員会」壁画ワーキンググループ 材料調査班専門委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科連携准教授

早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存科学研究センター)

(2 報告) 日本絵画における白色顔料—江戸期の絵図に使われている鉛白と胡粉について— 『色の博物誌—江戸の色材を視る・読む—』 展覧会図録 pp.72-75 目黒区美術館 16.10

(2 報告) 国絵図の彩色材料調査 『色の博物誌—江戸の色材を視る・読む—』 展覧会図録 pp.178-179 目黒区美術館 16.10

(2 報告) 平等院鳳凰堂東面正面扉「上品上生図」の彩色に関する科学調査(皿井舞、城野誠治、早川泰弘) 『鳳翔学叢』13 平等院 17.3

(2 報告) 琉球絵画に使われている彩色材料について(早川泰弘、城野誠治) 『琉球絵画 光学調査報告書』 pp.164-173 東京文化財研究所 17.3

(2 報告) 春日権現験記絵の彩色材料調査(巻一、巻二)

(早川泰弘、城野誠治、皿井舞) 『春日権現験記絵 巻一、巻二 光学調査報告書』 pp.XRF3-XRF10 東京文化財研究所 17.3

(2 報告) 沖縄県所在の陶芸作品に用いられている青色顔料の分析(早川泰弘、園原謙、外間一先、上江洲安亨) 『沖縄県立博物館・美術館紀要』10 pp.65-78 沖縄県立博物館・美術館 17.3

(2 報告) 名物裂に使用されている金属糸の材質調査(吉田滯代、早川泰弘、本多貴之) 『五島美術館研究紀要』5 pp.106-114 五島美術館 17.3

(3 論文) 一宮市博物館所蔵の陣羽織に使用されている金属糸の材質調査(吉田滯代、早川泰弘、伊藤和彦、成河端子) 『日本文化財科学会誌』72 pp.15-28 日本文化財科学会 17.2

(3 論文) 国宝慈光寺経における真鍮泥の利用について 『保存科学』56 pp.49-63 17.3

(3 論文) 可搬型X線回折分析装置を用いた銅造釈迦如来坐像(飛鳥大仏)の材質調査(犬塚将英、早川泰弘、皿井舞、藤岡穰) 『保存科学』56 pp.65-75 17.3

(4 解説) 水保条約に影響を受ける文化財とその材料・技術 『月刊文化財』10 pp.8-11 文化庁文化財部 16.10

(5 学会発表) 蝦夷錦に使用されている金属糸の科学調査(吉田滯代、早川泰弘、中村和之) 第76回分析化学討論会 岐阜薬科大学 16.5.29

(5 学会発表) サントリー美術館所蔵 重要文化財四季花鳥図屏風の彩色材料調査(早川泰弘、犬塚将英、城野誠治) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5

(5 学会発表) 16-17世紀在日本創作的西洋風格絵画調査 国家美術藏品保存修復国際検討会 中国美術館(北京、中国) 16.7.6-7

(6 発表) 文化財における金属の利用と分析 日本鉄鋼協会第173回春季講演大会 首都大学東京 17.3.17

(6 講演) 伊藤若冲 動植綵絵の色と描写 東京都市大学ユメキャンパス講演会 東京都市大学 16.11.6

(7 所属学会) 日本文化財科学会、日本分析化学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 琉球王国文化遺産集積・再興事業実施計画業務に係る監修委員、京都国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院非常勤講師、金沢美術工芸大学非常勤講師

福永八朗 FUKUNAGA Hachiro (アソシエイトフェロー)

(3 論文) 東京文化財研究所の文化財データベース—刊行物アーカイブを中心とした、アーカイブ・データベースの目的、要件およびその実現の方法について 『美術研究』420 pp.17-26 16.6

(3 論文) ウェブデータベースによる画像情報の公開—尾高鮮之助調査撮影記録を例に—(小山田智寛、福永

八朗、高橋佑太、二神葉子) 『保存科学』56 pp.155-164 17.3

(5 学会発表) 尾高鮮之助調査撮影記録のデータベース化とその活用事例 (二神葉子、福永八朗、小山田智寛、高橋佑太) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.26

(6 発表) 東京文化財研究所の広域ネットワークを利用した取り組み 広帯域ネットワーク利用に関するワークショップ「ADVNET2016」 東京大学 16.10.14

藤井 義久 FUJII Yoshihisa (客員研究員)

(2 コメント) 大工の木づかい 『建築研究協会誌』30 pp.1-2

(3 論文) 燃料としての木炭の品質評価に関する考察(兵道健太、藤井義久) 『京都大学フィールド科学教育研究センター 森林研究』79 pp.43-53

(4 解説) シロアリ防除技術の住宅生産技術への落とし込みの難しさ 『関東シロアリ対策協会 協会ニュース』7 pp.13-14

(5 学会発表) 葺込銅板のあるこけら葺屋根モデルの屋外暴露試験 こけら板表面への銅付着量の経時変化(村上奈央、藤原裕子、藤井義久、高妻洋成) 日本木材保存協会第32回年次大会 メルパルク東京 16.5.24-25

(5 学会発表) 博物館展示資料の加湿温風による殺虫処理について 山笠土台部材の処理事例(木川りか、北原博幸、秋山桃子、赤田昌倫、藤井義久、藤原裕子、岩崎神奈子、泊智子、光山文枝、山崎久美子、トムストラング、本田光子、今津節生) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.24-25

(5 学会発表) 含水率測定による木造大壁の劣化診断に関する研究(兼澤拓之、堤洋樹、藤井義久、森拓郎、築瀬佳之、田中圭) 2016年度日本建築学会大会(九州) 福岡大学 15.8.24

(5 学会発表) A possibility of quantitative evaluation of the fuzzy grain on a sanded wood surface using acoustic emission generated by the peeling of an adhesive tape attached to the surface (Hayato Furukawa, Yuko Fujiwara, Yoshiyuki Yanase, Yutaka Sawada, Yoshihisa Fujii) Wood Science and Craftsmanship 2016 Kyoto University 16.9.20-23

(5 学会発表) Effect of Japanese traditional techniques to wood surface preparation, Suriawase and Kigoroshi, on adhesive bond strength of edge grain joint (Yuta Katayama, Yutaka Sawada, Yoshiyuki Yanase, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii) Wood Science and Craftsmanship 2016 Kyoto University 16.9.20-23

(5 学会発表) Strain change on the surface of wood and Urushi layer during thermal treatment under humidity controlled condition (Aya Takeguchi, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii) Wood Science and Craftsmanship 2016 Kyoto University 16.9.20-23

(5 学会発表) Damage detection of timber using vibration analysis (Toshiyuki Fukui, Yoshiyuki Yanase, Yutaka Sawada, Yoshihisa Fujii) Wood Science and Craftsmanship 2016 Kyoto University 16.9.20-23

(5 学会発表) The influence of stage-floor vibration radiated from double bass vibration while playing (Katsunori Ogawa, Yutaka Sawada, Yoshiyuki Yanase, Yoshihisa Fujii) Wood Science and Craftsmanship 2016 Kyoto University 16.9.20-23

(5 学会発表) Relationship between fore-split and strain distribution around cutting edge in slow-speed orthogonal cutting of *hinoki* (*Chamaecyparis obtusa*) (Yosuke Matsuda, Yuko Fujiwara, Koji Murata, Yoshihisa Fujii) Wood Science and Craftsmanship 2016 Kyoto University 16.9.20-23

(5 学会発表) Preservative Effect of Copper Plates Introduced to Traditional Japanese Style Shake Roofs (Nao Murakami, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii) Wood Science and Craftsmanship 2016 Kyoto University 16.9.20-23

(5 学会発表) Strain distribution near machined surface measured by using a dic method and its relation to deformation of wood cells detected by x-ray ct scanning (Yosuke Matsuda, Yuko Fujiwara, Murata Koji, Yoshihisa Fujii) Wood Science and Craftsmanship 2016 Kyoto University 16.9.20-23

(5 学会発表) In-situ copper measurements of the traditional wooden building with a hand-held X-ray fluorescence analyzer (Hitomi Nakano, Satoko Nishikawa, Hidehiro Daidoji, Shintaro Komatani, Hiroshi Kurisaki, Yoshihisa Fujii) Wood Science and Craftsmanship 2016 Kyoto University 16.9.20-23

(5 学会発表) チビタケナガシクイの産卵行動の非破壊評価手法の検討(渡辺祐基、築瀬佳之、藤井義久) 第28回日本環境動物昆虫学会年次大会 信州大学 16.11.11-13

(5 学会発表) How can build Japanese style wooden house in Thailand The 2-nd KU-KUGSA Bilateral Symposium on Food, Environment and Life for the Next Generation Kyoto University 16.12.6-7

(5 学会発表) 画像相関法による切削仕上面付近のひずみ解析 大ひずみや境界面付近のひずみ解析用のアルゴリズムの検討(松田陽介、藤原裕子、村田功二、藤井義久) 日本木材加工技術協会第34回年次大会 宮崎市民プラザ 16.12.13-14

(5 学会発表) すり合わせ・木殺しを行った木材接合部のX線CT観察(片山雄太、澤田豊、築瀬佳之、藤原裕子、藤井義久) 日本木材加工技術協会第34回年次大会 宮崎市民プラザ 16.12.13-14

(5 学会発表) How can build Japanese style wooden house in Indonesia? 2nd JASTIP Bioresources and Biodiversity Lab Workshop Kyoto University 17.1.23

- (5 学会発表) 画像相関法による切削仕上面近傍の大ひずみ解析—サブセットの拡大・縮小によるマッチング精度の向上—(松田陽介、藤原裕子、村田功二、藤井義久) 第67回日本木材学会大会 九州大学 17.3.17-19
- (5 学会発表) 粘着テープ引きはがし時に発生するアコースティック・エミッションを利用した木材表面の毛羽立ちの程度の評価(第2報)(古川隼人、藤原裕子、築瀬佳之、澤田豊、藤井義久) 第67回日本木材学会大会 九州大学 17.3.17-19
- (5 学会発表) すり合わせ・木殺しが木材の接着性能に及ぼす効果(片山雄太、澤田豊、築瀬佳之、藤原裕子、藤井義久) 第67回日本木材学会大会 九州大学 17.3.17-19
- (5 学会発表) 損失係数による木材内部の含水率の推定(福井杜史之、築瀬佳之、澤田豊、藤井義久) 第67回日本木材学会大会 九州大学 17.3.17-19
- (5 学会発表) 腐朽後乾燥した木材の微細構造と曲げ強度の関係(篠崎美帆、藤原裕子、築瀬佳之、澤田豊、藤井義久、森満範) 第67回日本木材学会大会 九州大学 17.3.17-19
- (5 学会発表) X線CTおよびAE法によるチビタケナガシンクイの産卵行動の非破壊評価(渡辺祐基、築瀬佳之、藤井義久) 第67回日本木材学会大会 九州大学 17.3.17-19
- (6 講演) 木に学び、木造を護る 全国国宝重要文化財所有者連盟 東京 16.6.23
- (6 講演) 木材の基本的性質 近畿中国森林管理局平成28年度研修会 大阪 16.12.9
- (6 講習会) 海外の木工機械業界事情 品質管理技術に注目して 全日本木工機械商業組合研修 東京 16.11.5
- (6 講習会) 木材・木造の劣化と耐久性 ちりめん街道防災事業 京都府与謝野町 16.7.30-31、平成28年石川県ヘリテージマネージャー育成講習会 金沢 16.9.10、日本伝統建築棟梁研修 米原 16.11.21
- (6 講習会) 木材の劣化診断技術・一次診断・二次診断 木材劣化診断士講習会 東京 16.8.2, 16.9.13
- (6 講習会) 木造の劣化診断技術 住宅メンテナンス診断士講習会 大阪・名古屋・東京 16.8.5, 16.8.29, 16.11.8
- (7 所属学会) International Research Group on Wood Protection、精密工学会、日本環境動物昆虫学会、日本建築学会、日本材料学会、日本文化財科学会、日本木材加工技術協会、日本木材学会、日本木材保存協会、文化財保存修復学会
- (8 教育) 京都大学農学部森林科学科、京都大学大学院農学研究科、東京大学大学院農学生命科学研究科非常勤講師、京都府立大学農学部非常勤講師

二神 葉子 FUTAGAMI Yoko (文化財情報資料部)

- (1 公刊図書) (江村知子、境野飛鳥、二神葉子、増渕麻里耶)『世界遺産用語集(改訂版)』東京文化財研究所 150p 17.3
- (3 論文) Combining Statistical Tools and Ecological

- Assessments in the Study of Biodeterioration Patterns of Stone Temples in Angkor (Cambodia)(G. Caneva, F. Bartoli, V. Savo, Y. Futagami & G. Strona) *Scientific Reports*, 6:32601 pp.1-8 16.9
- (3 論文) ウェブデータベースによる画像情報の公開—尾高鮮之助調査撮影記録を例に—(小山田智寛、福永八朗、高橋佑太、二神葉子)『保存科学』56 pp.155-164 17.3
- (3 論文) 無形文化遺産の保護に関する第11回政府間委員会の概要と課題『無形文化遺産研究報告』11 pp.1-16 17.3
- (4 解説) 第40回世界遺産委員会ニュース『世界遺産年報』2017 pp.30-31 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 16.12
- (5 学会発表) 尾高鮮之助調査撮影記録のデータベース化とその活用事例(二神葉子、福永八朗、小山田智寛、高橋佑太) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.26
- (7 所属学会) ICOMOS、地理情報システム学会、日本第四紀学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会
- (7 委員会等) 文化審議会専門委員(世界文化遺産・無形文化遺産部会世界文化遺産特別委員会)

本多 貴之 HONDA Takayuki (客員研究員)

- (2 報告) 南蛮漆器に使われた漆・接着剤『公開研究会予稿集 南蛮漆器の多源性を探る』pp.16-17 東京文化財研究所 17.3
- (2 報告) 名物裂に使用されている金属糸の材質調査(吉田滯代、早川泰弘、本多貴之)『五島美術館研究紀要』5 pp.106-114 五島美術館 17.3
- (4 解説) マイクロUV照射装置による高分子劣化機構の解析『マテリアルライフ学会誌』28 pp.29-35 マテリアルライフ学会 16.5
- (5 学会発表) PY-GC/MS analysis of the coloring materials of a Yomeimon gate of the Nikko Toshogu Shrine(Honda Takayuki, Nobuhiko Kitano, Noritake Sato) PYRO2016 France, Nancy, Factory of Pharmacy 16.5.9-12
- (5 学会発表) 文化財保存修復に用いられる Paraloid™ B-72 と溶媒の相互作用に関する研究(岡本駿、早川典子、本多貴之) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5
- (6 講演) 科学分析で見えてくる繊維と文化財の関わり 平成28年度繊維学会年次大会 タワーホール船堀 16.6.9
- (6 講演) スウェーデンの南蛮漆器の特徴と科学 漆サミット2016 明治大学 グローバルフロント 16.11.5
- (6 講演) 南蛮漆器に使われた漆・接着剤 公開研究会 南蛮漆器の多源性を探る 東京文化財研究所 17.3.5
- (7 所属学会) 高分子学会、日本化学会、日本文化財科学会、高分子分析研究懇談会、日本塗装技術協会

前川佳文 MAEKAWA Yoshifumi (文化遺産国際協力センター)
 (2 報告) Cenacolo di Sant'Apollonia CRISTO IN PIETA', Studio, Ricerca e Intervento di Restauro (Yoshifumi Maekawa, Gioia Germani, Ottaviano Caruso, Bartolomeo Ciccone) La Soprintendenza Archeologia Belle Arti e Paesaggio per la città metropolitana di Firenze e per le province di Pistoia e Prato 16.9.20
 (2 報告) コンスウエムへヴ墓壁画の保存修復に向けた事前調査報告 『早稲田大学エジプト学研究』23 早稲田大学エジプト学研究所 17.3
 (2 報告) 『ミャンマー・バガン遺跡における寺院壁画の保存に向けた外壁調査と保存修復方法の研究 平成28年度成果報告書』(前川佳文、増淵麻里耶、嶋原由美) 58p 東京文化財研究所 17.3
 (2 報告) 『トルコ共和国における壁画技法と保存管理体制に関する報告 平成28年度成果報告書』(前川佳文、増淵麻里耶) 32p 東京文化財研究所 17.3
 (2 報告) ミャンマー・バガン遺跡群における壁画の地震被害に関する調査 『平成28年度 文化庁委託文化遺産保護国際貢献事業(専門家交流)「ミャンマー・バガン遺跡群における地震被害に関する調査」事業報告書』 pp.63-68 東京文化財研究所 17.3
 (5 学会発表) 終末期古墳における目地漆喰使用箇所の検討(朽津信明、前川佳文) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5
 (5 学会発表) 後期・終末期古墳における目地材料の骨材について(前川佳文、朽津信明) 日本文化財科学会第33回大会 奈良大学 16.6.4-5
 (5 学会発表) アッシャーノ・サンティッポリート教会主祭壇壁画の調査研究と保存修復—彩色層補強と補彩作業— 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-26
 (6 講演) Wall paintings Conservation projects by Japan Center for International Cooperation in Conservation in Bagan 国際協力機構 (JICA)「遺跡保全地における観光インフラに関する研修」東京文化財研究所 16.5.31
 (6 講演) バガン遺跡煉瓦造建造物外壁の保存修復について ミャンマー宗教文化省考古国立博物館局バガン支局 16.7.27
 (6 講演) トルコでの壁画保存事業計画について ガーズィ大学芸術学部文化財学科/東京文化財研究所合同セミナー ガーズィ大学(トルコ)、トルコ共和国文化観光省文化遺産博物館局/東京文化財研究所合同セミナー トルコ共和国文化観光省、トルコ共和国文化観光省ネヴシェヒル保存修復センター/東京文化財研究所合同セミナー アルゴスホテル・カッパドキア 16.10.31、16.11.1、16.11.3
 (7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会、Associazione Bastioni、Associazione Amici dell'Opificio

前原 恵美 MAEHARA Megumi (無形文化遺産部)
 (2 報告) 常磐津節の伝授と家元制度をめぐって 『近代における能楽の伝授と受容の諸相—免状に見る梅若家と素人弟子』 pp.125-140 三浦裕子(研究代表者) 17.3
 (2 報告) 『「吉原細見」に見られる男芸者—覧(稿)』 109p 前原恵美(研究代表者) 17.3
 (4 資料紹介) 三味線音楽の旋律型研究—町田佳聲をめぐって—(資料DVD付) 『楽劇学』24 pp.126-128 楽劇学会 17.3
 (4 エッセイ) 江島弁財天に寄せる女性芸能者の心意気「相州江之嶋弁財天開帳参詣群集之図」 『宮城會々報』227 巻頭カラー 2p 箏曲宮城会 17.1
 (6 講義) 能楽おもしろ対談 響き合う中世と近世の音楽—能・狂言と常磐津(ときわづ)—(三浦裕子、前原恵美) 武蔵野大学生涯学習講座 武蔵野大学千代田サテライト教室 17.3
 (7 所属学会) 楽劇学会、東洋音楽学会
 (7 委員会等) 文化庁文化財部伝統文化課芸能部門非常勤調査員

増淵 麻里耶 MASUBUCHI Mariya (アソシエイトフェロー)
 (1 公刊図書)(江村知子、境野飛鳥、橋本広美、二神葉子、増淵麻里耶)『世界遺産用語集(改訂版)』東京文化財研究所 150p 17.3
 (1 公刊図書)【分担翻訳】第五章 予想通りの災難—イラク国立博物館の掠奪【著】ローレンス・ロスフィールド/【監訳】山内和也『掠奪されたメソポタミア』NHK出版 pp.149-179 16.6
 (2 報告) 中央アナトリアにおける製鉄文化解明の試み(8) —放射光を用いた鉄製品の組成分析と非破壊観察方法の開発— 『2016年度トルコ調査報告会/第27回トルコ調査研究会』 pp.48-49 中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所 17.3
 (2 報告) 『ミャンマー・バガン遺跡における寺院壁画の保存に向けた外壁調査と保存修復方法の研究 平成28年度成果報告書』(前川佳文、増淵麻里耶、嶋原由美) 58p 東京文化財研究所 17.3
 (2 報告) 『トルコ共和国における壁画技法と保存管理体制に関する報告 平成28年度成果報告書』(前川佳文、増淵麻里耶) 32p 東京文化財研究所 17.3
 (3 論文) 中央アナトリア、カマン・カレホユック出土鉄製品に見る「鉄器時代」のはじまりに関する一考察 『西アジア考古学』17 pp.89-103 日本西アジア考古学会 16.5
 (3 論文) The Chemical Characterization of Iron and Steel Objects from Kaman-Kalehöyük *Anatolian Archaeological Studies*, 20 pp.51-62 Japanese Institute of Anatolian Archaeology 17.2
 (4 編集) Chapter 4 Field Arts and Crafts - Lacquer Crafts *Project of Networking Core Centers for International Cooperation on the Conservation of Cultural Heritage*,

Safeguarding of Cultural Heritage in Myanmar pp.87-131
Tokyo National Research Institute for Cultural Properties
17.3

(4 校閲) (江村知子、増淵麻里耶) 『各国の文化財保護
法令シリーズ[21]トルコ【文化・自然遺産保護法】』
125p 東京文化財研究所 17.3

(5 学会発表) 高德院国宝銅造阿弥陀如来坐像の科学的
金属状態調査(藤澤明、犬塚将英、増淵麻里耶、森井順之、
早川典子、佐藤孝雄) 文化財保存修復学会第38回大
会 東海大学 16.6.26

(5 学会発表) LA-ICP-MSを用いた鉄製文化財の組成分析
—トルコ共和国出土古代鉄製品の特性化への応用— 日
本分析化学会第65年会 北海道大学 16.9.16

(6 発表) 中央アナトリアにおける製鉄文化解明の試み
(8) —放射光を用いた鉄製品の組成分析と非破壊観察
方法の開発— 第27回トルコ調査研究会 学習院大学
17.3.5

(6 講演) 東京文化財研究所のユーラシア東部における過
去の壁画事業とカッパドキアでの事業の構想について
—ガーズィ大学芸術学部文化財保存修復学科/東京文化
財研究所合同セミナー— ガーズィ大学(トルコ)、トル
コ共和国文化観光省文化遺産博物館局/東京文化財研
究所合同セミナー— トルコ共和国文化観光省、トルコ
共和国文化観光省ネヴシヒル保存修復センター/東
京文化財研究所合同セミナー— アルゴスホテル・カッ
パドキア 16.10.31、16.11.1、16.11.3

(7 所属学会) IIC、日本西アジア考古学会、日本分析化
学会

間淵 創 MABUCHI Hajime (客員研究員)

(2 報告) 三重県総合博物館におけるIPM実施事例 『文
化財の虫菌害』72 pp.16-23 文化財虫菌害研究所
16.12

(3 論文) 博物館施設におけるゾーニングへのバイオエ
アロゾル測定の実用(間淵創、佐藤嘉則) 『保存科学』
56 pp.89-98 17.3

(6 講演) 三重県総合博物館におけるIPM実施事例 文
化財虫菌害研究所第38回文化財の虫菌害・保存対策
研修会 国立オリンピック記念青少年総合センター
16.6.17

(6 講演) 博物館における展示環境の構築・管理につい
て 2016年度文化財保存修復学会公開シンポジウム
東京文化財研究所 17.1.29

(6 講義) 三重県総合博物館におけるカビ対策 書庫管
理(カビ対策)に関する説明聴取会 国立国会図書館
17.2.17

(7 所属学会) 室内環境学会、文化財保存修復学会

丸川 雄三 MARUKAWA Yuzo (客員研究員)

(4 解説) 展示におけるデジタルビューアの導入と活用
『季刊民族学』40(4) pp.77-80 16.10

(4 エッセイ) デジタルで見る衣食住 (1) 「近代日本の身
装文化」 毎日新聞(夕刊) 16.9.8

(4 エッセイ) デジタルで見る衣食住 (2) 「変わりゆく食
文化」 毎日新聞(夕刊) 16.9.15

(4 エッセイ) デジタルで見る衣食住 (3) 「家を建てる」
毎日新聞(夕刊) 16.9.29

(5 学会発表) 文化遺産オンラインにおける制作者情報
の統合研究—アート・ドキュメンテーション学会第9
回秋季研究集会— 東京都写真美術館 16.11.3

(5 学会発表) 身装画像データベース(近代日本の身装文
化):画像データの特性と検索システムの構築(高橋晴
子、丸川雄三) 2016年度アート・ドキュメンテーシ
ョン学会年次大会 奈良国立博物館 16.6.12

(6 講演) みんなの資料をあつめてみよう—データベ
ースを活用した仮想展示の作り方— 第449回みんな
の資料あつめてみよう—ウィークエンド・サロン— 国立民族学博物館 16.12.25

(6 講演) 連想技術によるデータベース間の関連性の発
見と活用—映画におけるデジタル保存と活用のための
シンポジウム— 東京国立近代美術館フィルムセンター
17.1.27

(6 講演) 写真原板データベースの価値について—所蔵
資料の情報化と活用— page2017「日本写真保存セ
ンター」セミナー— 池袋サンシャイン文化会館7階
17.2.8

(6 講義) 文化財情報におけるデジタル・アーカイブズ
の活用—立命館大学映像学部「デジタル・アーカイブ」
立命館大学充光館(衣笠キャンパス) 16.11.10

(6 講義) 連想による文化財デジタル・アーカイブズの
活用—立命館大学大学院文学研究科・行動文化情報学
専攻「情報人文学の最前線」立命館大学アート・リサ
ーチセンター 17.1.11

(7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会

(8 教育) 総合研究大学院大学比較文化学専攻担当教員、
立命館大学大学院文学研究科・行動文化情報学専攻非
常勤講師

マルティネス・アレハンドロ MARTINEZ Alejandro

(アソシエイトフェロー)

(2 報告) *Post-earthquake Damage Assessment Survey of
Cultural Heritage Buildings at Bagan Archaeological Zone -
Quick Report* (友田正彦、北河大次郎、中内康雄、多幾
山法子、アレハンドロ・マルティネス、金善旭、佐藤弘美、
ダビデ・メツィーノ) 66p 東京文化財研究所 16.12

(2 報告) 第4章 カンボジアにおける文化遺産保存修復
協力、第5章 ミャンマーにおける文化遺産保存修復協
力、第8章 「考古学的知見から読み取る大陸部東南ア
ジアの古代木造建築」の開催 『東南アジア諸国等文化
遺産保存修復協力 平成28年度成果報告書』 pp.23-62、
pp.63-70、pp.121-132 東京文化財研究所 17.3

(3 論文) 「木造建築遺産の修理方針に関する日欧の比較
検討—後編—日本の修理事例の分析」 『文化財建造物

研究—保存と修理』2 pp.46-67 文化財建造物保存修理研究会 17.3

(5 学会発表) "The Current Principles for the Preservation of Historic Wooden Monuments in Japan" ICOMOS International Wood Committee 20th International Conference and Symposium ファールン鉱山博物館 16.4.14

(6 講演) "Conservation of Wooden Built Heritage in Japan" Seminar on the Conservation of Wooden Structures in Kizhi Island キジ博物館 16.8.12

(6 司会) 研究会「考古学的知見から読み取る大陸部東南アジアの古代木造建築」東京文化財研究所 17.2.13

(7 所属学会) ICOMOS、建築史学会、日本建築学会、文化財建造物保存修理研究会

三浦定俊 MIURA Sadatoshi (客員研究員)

(1 共著)「第1章温度、第2章湿度、第3章光、第6章衝撃と振動、第7章火災、第8章地震、第9章気象災害、第10章盗難・人的破壊、第11章文化財公開施設に関する法規、第12章博物館資料保存に関する倫理」(三浦定俊、佐野千絵、木川りか)『文化財保存環境学(第2版)』朝倉書店 208p 16.11

(6 講演) 防災を考えた日常管理 みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム事業 第2回研修会 熊本市現代美術館 17.2.1

(6 講習会) 目視による施設調査 文化財IPM実践のための研修会 新宿歴史博物館 16.11.17

(6 講習会) 一歩進んだ温湿度調査 文化財IPM実践のための研修会 新宿歴史博物館 16.11.17

(6 講習会) 文化財のIPM概論 文化財IPMコーディネータ資格講習会 九州国立博物館 16.12.14-16

(7 委員会等) 文化財保存修復学会理事長、IIC-Japan副会長、ICOM日本委員会監事、東京都文化財保護審議会委員、日本銀行金融研究所貨幣博物館諮問委員、特定非営利法人文化財保存支援機構理事

(8 教育) 上智大学文学部非常勤講師、武蔵野美術大学造形学部非常勤講師

三上豊 MIKAMI Yutaka (客員研究員)

(1 公刊図書)『麻生三郎アトリエ』せりか書房 138p 16.9

(4 編集)『ヨシダ・ヨシエへの手がかり』50p 和光大学三上豊研究室 16.7

(4 記事) 冊子『ヨシダ・ヨシエへの手がかり』をつくって『美術の窓』397 p.84 16.10

(4 エッセイ) 王様コレクションの作家たち 『山口長男とM氏コレクション展』図録』 pp.2-4 ときの忘れもの 16.10

(7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会

(7 委員会等) アートドキュメンテーション学会評議員、町田市立国際版画美術館運営協議会委員、町田市

文化プログラム推進計画策定検討委員会委員長 (8 教育) 和光大学表現学部芸術学科教授

森井順之 MORII Masayuki (保存科学研究センター)

(3 論文) 国宝銅造阿弥陀如来坐像の地震対策評価 その1 過去の地震被害および対策(森井順之、安井佑佳、花里利一)『日本建築学会2016年度大会学術講演梗概集』構造II pp.705-706 16.8

(3 論文) 国宝銅造阿弥陀如来坐像の地震対策評価 その2 常時微動測定(安井佑佳、森井順之、佐藤成、花里利一)『日本建築学会2016年度大会学術講演梗概集』構造II pp.707-708 16.8

(3 論文) Conservation of Magai-Wareishi-jizo, A Buddha Statue Carved into a Granite Rockface on the Seashore (M. Morii, N. Kuchitsu, T. Kawaguchi, H. Matsuda and S. Tokimoto) *Science and Art: A Future for Stone* pp.1211-1218 University of the West Scotland 16.10

(3 論文) Conservation of Machu Picchu Archaeological Site: Investigation and Experimental Restoration Works of the "Temple of the Sun" (T. Nishiura, I. Ono, A. Ito, H. Fujita, M. Morii, F. Astete and C. Cano) *Science and Art: A Future for Stone* pp.1227-1236 University of the West Scotland 16.10

(3 論文) 石人山古墳装飾石棺表面に形成した着生生物群集の構造解析(佐藤嘉則、西澤智康、小沼奈那美、犬塚将英、森井順之、木川りか、朽津信明)『保存科学』56 pp.1-14 17.3

(3 論文) 保存科学から見た日本の災害史と被災遺構の保存(朽津信明、森井順之)『保存科学』56 pp.15-32 17.3

(5 学会発表) 透明な覆屋の文化財保護効果に関する検討(朽津信明、森井順之、渡邊尚恵、佐多麻美)文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-26

(5 学会発表) 高徳院国宝銅造阿弥陀如来坐像の状態調査および表面クリーニング(邊牟木尚美、及川崇、小林芳妃、伊藤一洋、渡辺真樹子、鈴木恵梨子、森井順之、早川典子、佐藤孝雄)文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-26

(5 学会発表) 高徳院国宝銅造阿弥陀如来坐像の科学的金属状態調査(藤澤明、犬塚将英、増淵麻里耶、森井順之、早川典子、佐藤孝雄)文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-26

(5 学会発表) 国宝銅造阿弥陀如来坐像の地震対策評価 その1 過去の地震被害および対策(森井順之、安井佑佳、花里利一)2016年度日本建築学会大会(九州)福岡大学 16.8.25

(5 学会発表) 国宝銅造阿弥陀如来坐像の地震対策評価 その2 常時微動測定(安井佑佳、森井順之、佐藤成、花里利一)2016年度日本建築学会大会(九州)福岡大学 16.8.25

(5 学会発表) Conservation of Magai-Wareishi-jizo, A Buddha

Statue Carved into a Granite Rockface on the Seashore (M. Morii, N. Kuchitsu, T. Kawaguchi, H. Matsuda and S. Tokimoto) 13th International Congress on the Deterioration and Conservation of Stone University of the West Scotland 16.9.6-10

(5 学会発表) Conservation of Machu Picchu Archaeological Site: Investigation and Experimental Restoration Works of the "Temple of the Sun" (T. Nishiura, I. Ono, A. Ito, H. Fujita, M. Morii, F. Astete and C. Cano) 13th International Congress on the Deterioration and Conservation of Stone University of the West Scotland 16.9.6-10

(5 学会発表) 風化形態の違いによる砂岩の侵蝕速度の違い (朽津信明、森井順之、西山賢一) 平成28年度日本応用地質学会研究発表会 日立システムズホール仙台 16.10.26-27

(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、東アジア文化遺産保存学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 羅漢寺五百羅漢調査委員、大悲山石仏保存整備指導委員会委員、屋形古墳群整備基本計画策定委員、日本建築学会熱環境運営委員会湿気小委員会文化財の保存と活用のための環境制御ワーキンググループ委員

(8 教育) 慶應義塾大学文学部非常勤講師

安永 拓世 YASUNAGA Takuyo (文化財情報資料部)

(4 解説) 祇園南海 熊野勝景図巻、野呂介石 松溪清暑図軸 『中国国華博物館国際交流系列叢書 東方画藝 15至19世紀中韓日絵画』 pp.74-79、pp.84-85 時代出版伝媒股份有限公司 16.11

(4 記事) 展覧会評「我が名は鶴亭」展を観て 『美術研究』421 pp.21-30 17.3

(6 発表) 売立目録のデジタル化事業について 東京文化財研究所 平成28年度 第3回総合研究会 東京文化財研究所 16.7.5

(6 発表) 与謝蕪村筆「十宜図」について 第1回 表象文化研究会 研究発表会 青山学院大学 16.11.26

(6 講演) 野呂介石の交友と門人一紀州画壇への影響を中心に一 和歌山市立博物館 特別展「城下町和歌山の絵師たち—江戸時代の紀州画壇—」展 講演会 和歌山市立博物館 16.11.12

(7 所属学会) 美術史学会、和歌山地方史研究会

(7 委員会等) 八尾市史専門部会員

山田 大樹 YAMADA Hiroki (アソシエイトフェロー)

(2 報告) Investigation on the Transformation of Townscape: Case Study of the Townscape along Nyala Dan Street (Hiroki Yamada, Naoaki Furukawa) *Project for Investigation of Damage Situation of Cultural Heritage in Nepal, Survey of Historic Settlement* pp.35-62 TNRICP16.6

(2 報告) Conjecture on the Factors Affecting the Damage

Level of Buildings, Based on Investigation on the Transformation of the Townscape (Hiroki Yamada, Naoaki Furukawa) *Project for Investigation of Damage Situation of Cultural Heritage in Nepal, Survey of Historic Settlement* pp.89-98 TNRICP 16.6

(2 報告) イランの建築と文化 (山田大樹、山内和也) 『平成27年度 武庫川女子大学 トルコ文化研究センター 研究会 講演録』 pp.5-30 武庫川女子大学 トルコ文化研究センター 17.2

(2 報告) ネパール国における文化遺産保存修復協力 『アジア諸国等文化遺産保存修復協力 平成28年度成果報告書』 pp.72-112 東京文化財研究所 17.3

(3 論文) ネパール・カトマンズ盆地の歴史的集落コカナの町並み変容とその要因 ～Nyala Dan 通り沿いにおけるケーススタディ～ (山田大樹、古川尚彬) 『日本建築学会2016年度大会学術講演梗概集』都市計画 pp.1009-1010 日本建築学会 16.8

(3 論文) The transformation of the traditional building units and lots of the historical town of Khokana in Kathmandu valley from 1934 until immediately after the 2015 Nepal Gorkha earthquake : Case study along Nyala Dan street (Hiroki Yamada, Naoaki Furukawa) ISIA2016 pp.1883-1888 ISIA 16.9

(4 編集) (友田正彦、山田大樹) 『ネパールにおける文化遺産被災状況調査事業 歴史的建造物の構造に関する調査報告書』 110p 東京文化財研究所 16.10

(4 編集) (Masahiko Tomoda, Hiroki Yamada) *Project for Investigation of Damage Situation of Cultural Heritage in Nepal, Structural Survey of Historic Buildings*, 110p TNRICP 16.10

(4 編集) (友田正彦、山田大樹) 『平成28年度 文化庁委託文化遺産国際協力拠点交流事業「ネパールの被災文化遺産保護に関する技術的支援事業」報告書』 80p 東京文化財研究所 17.3

(4 翻訳) 第一章 イラクにおける文化遺産保護 (二〇〇三年以前) —長期的な考察— (ローレンス・ロスフィールド) 『掠奪されたメソポタミア』 pp.27-53 NHK出版 16.6

(5 学会発表) ネパール・カトマンズ盆地の歴史的集落コカナの町並み変容とその要因 ～Nyala Dan 通り沿いにおけるケーススタディ～ (山田大樹、古川尚彬) 日本建築学会2016年度大会 福岡大学 16.9.4

(5 学会発表) The transformation of the traditional building units and lots of the historical town of Khokana in Kathmandu valley from 1934 until immediately after the 2015 Nepal Gorkha earthquake : Case study along Nyala Dan street (Hiroki Yamada, Naoaki Furukawa) ISIA2016 東北大学 16.9.26

(6 発表) Overview of the project and result Presentation meeting on "The Project for Investigation of Damage Situation of Cultural Heritage in Nepal" The office of

Department of Archaeology, Nepal 16.5.3
 (6 講演) Transformation of the Townscape of Khokana
 Presentation meeting on the Reconstruction and
 Rehabilitation of Historical settlement of Khokana
 Monastery hall in Khokana 16.9.5
 (6 講演) Current Issues on the Historic Urban Landscape
 The Conference on the Historic Urban Landscape Tabriz,
 Iran 17.1.7
 (6 講義) エスファハーンにおける世界遺産の現状と課
 題 中世建築研究会 東京大学 16.11.5
 (6 講義) Background of the Historic Townscape in Japan
 On-site Training Program in Japan, on the Preservation
 and Management of the Historic Settlements/Districts
 金沢大学 17.3.6
 (6 講義) Discussion for our next activities On-site Training
 Program in Japan, on the Preservation and Management
 of the Historic Settlements/Districts 東京文化財研究所
 17.3.11
 (6 司会) The Conference on the preservation of Historic
 Settlements in Kathmandu Valley Local Development
 Training Academy in Lalitpur 16.11.30
 (7 所属学会) 日本イコモス国内委員会、日本建築学会、
 日本都市計画学会

山梨 絵美子 YAMANASHI Emiko (副所長)

(2 報告) JAL2016WS「日本美術の資料に関わる情報発信
 の向上のための提言III」への対応—“またもや”感を越え
 て(水谷長志、江上敏哲、安江明夫、茂原暢、永崎研宣、
 小篠景子、山梨絵美子) 『JALプロジェクト2016「海外
 日本美術資料専門家(司書)の招へい・研修・交流事業」
 公開ワークショップ「日本美術の資料に関する情報発
 信力向上のための提言III」報告書』 pp.155-210 JALプ
 ロジェクト2016「海外日本美術資料専門家(司書)の招
 へい・研修・交流事業」実行委員会 17.3.31
 (3 論文) 日本における美術史関連文献の分類の変遷—
 『日本美術年鑑』を例に 『「美術」概念の再構築』
 pp.273-287 brucke 17.1.27
 (6 発表) Materials and Database for the Study of Japanese
 Cultural Properties at Tokyo National Research Institute for
 Cultural Properties JALプロジェクト海外ワークショッ
 プ 米国ピッツバーグ大学 16.10.17
 (6 発表) ギャラリートーク 「描かれた女たち」展関連
 企画 八王子市夢美術館 16.10.23
 (6 発表) JAL2014-2016の提言を受けて JALアンサーシ
 ンポジウム 東京国立近代美術館 17.3.2
 (6 講演) 黒田清輝のひとと芸術 「生誕150年黒田清輝近
 代絵画の巨匠展」講演会 調布市文化会館たづくり く
 すのきホール、中野ZERO視聴覚ホール、あきるの市中
 央公民館、新宿歴史博物館 16.4.6、16.4.11、16.4.13、
 16.4.16
 (6 講演) 絵画における女性美 中山道広重美術館

16.5.21
 (6 講演) 描かれた女たち—画家はなぜ女性を描くのか
 北見文化センター 16.7.23
 (6 講演) 生誕150年黒田清輝とその時代 北区ことぶ
 き大学 北区赤羽会館 16.9.27
 (6 講演) 黒田清輝と五味清吉 岩手県立美術館 17.1.14
 (6 パネリスト) 黒田清輝のABC(山梨絵美子、三浦篤、
 松嶋雅人) 「生誕150年黒田清輝 近代絵画の巨匠展」
 開催記念企画トークレクチャーシリーズ 青山ブック
 センター 16.4.19
 (7 委員会等) 秋田市千秋美術館協議会美術作品等評価
 審査委員会委員、秋田県立美術館アドバイザー会議委
 員、大分市美術館美術品収集委員会委員、迎賓館の改
 修に関する懇談会委員、文化庁文化審議会美術品補償
 会議委員、静岡県立美術館専門委員、横須賀市美術館
 美術品選定評議委員、豊島区文化デザイン課美術品活用
 委員、江戸東京博物館作品収蔵委員会委員、東京都美
 術館運営委員会委員

山村みどり YAMAMURA Midori (日本学術振興会特別研究員)

(1 公刊図書) *Rakuko Naito* White Stone Gallery pp.3-7
 16.9
 (4 解説) 表象から表現へ：李文(リー・ウェン)の《鳥た
 ち》 *Lee Wen* pp.2-3 17.3
 (4 翻訳) From Representation to Articulation: Lee Wen's
 Birds Series *Lee Wen* pp.2-3 17.3
 (4 記事) Yukinori Yanagi *Art in America*, p.93 17.1
 (6 発表) 広島で地球を針治療する—一口ベルト・ヴィ
 リヤヌエヴァのエコ・アート 東京文化財研究所
 16.10.3
 (6 発表) 国吉以降のニューヨーク〜草間彌生の場合(千
 住博、高橋秀治、山村みどり、杉村浩哉、赤木里香子、
 奥村一郎、山田隆行、才土真司) 日系アメリカ人ア
 ティスト研究シンポジウム 岡山大学 16.10.9
 (6 講演) Revisiting the 1960s, Globalization, Monopoly,
 and Art Outlaws: Yayoi Kusama and the Rise of the Leo
 Castelli Gallery ニューヨーク大学 17.2.13
 (6 講習会) *Yayoi Kusama: Inventing the Singular* 出版記
 念会 Ortigas Library 16.7.29
 (6 パネリスト) (Young Moon, Sooran Choi, Brynn Hatton,
 Elizaveta Butakova, Young Ji Lee) Dismantling Center/
 Periphery Model in Global Art History: Art and Politics from
 the 1960s to the 1980s College Art Association Annual
 Conference, New York 17.2.16
 (6 パネリスト) In Conversation: Kusama's Path to Infinity
 Smithsonian Hirshhorn Museum and Sculpture Garden
 17.3.9

山本 記子 YAMAMOTO Noriko (客員研究員)

(7 所属学会) ICOM、IIC、IIC-Japan、文化財保存修復学会
 (8 教育) 京都嵯峨芸術大学 造形専門演習・造形専門

横山 晋太郎 YOKOYAMA Shintaro (客員研究員)

(7 委員会等) 日本航空協会航空遺産継承基金専門委員

吉田 直人 YOSHIDA Naoto (保存科学研究センター)

(3 論文) 彩色材料への直管形蛍光灯と白色LED光照射時における反射スペクトルの比較(吉田直人、山田祐子、石井恭子)『保存科学』56 pp.143-153 17.3

(4 解説) 水俣条約による博物館照明への影響—白色LEDへの転換期を迎えて—『月刊文化財 平成28年10月号』pp.12-15 16.10

(5 学会発表) 画絹の生糸形状が発色に与える影響(山田祐子、志村明、秋本賀子、加藤雅人、吉田直人) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.26

(6 講演) 文化財施設における保存環境の把握について 文化庁 公開承認施設担当者会議 都道府県会館 16.8.1

(6 講演) 文化財建造物における博物館環境管理—資料を守るために— 神奈川県立歴史博物館 人文講座 宇徳ビル 16.11.12

(6 講演) 展示に用いる素材の選択 2016年度文化財保存修復学会公開シンポジウム 文化財を伝える—展示技術と保存修復学— 東京文化財研究所 17.1.29

(6 講義) 文化財保存の科学 文化庁 第10回 指定文化財(美術工芸品) 企画・展示セミナー 東京国立博物館 16.7.4、京都国立博物館 16.10.24

(6 講義) 環境制御(保存環境管理) 平成28年度アーカイブズ・カレッジ 国文学研究資料館 16.9.4

(6 講義) 博物館・美術館の次世代照明の可能性と課題—白色LEDへの転換期を迎えて— 平成28年度埼玉県博物館連絡協議会 後期研究会 埼玉県立歴史と民俗の博物館 16.11.10

(6 講義) 展示照明としての白色LED—現状と課題— 平成28年度しまねミュージアム協議会 秋の研修会 島根県立石見美術館 16.12.1

(6 講習会) 見る光と調べる光—史料の科学調査— 科研基盤研究C「日本絵画の〈復元〉に関する基礎的研究」主催第2回ワークショップ 東京大学 16.12.17

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会 (7 委員会等) 文化財保存修復学会理事、文化財保存修復学会第39回大会プログラム作成委員会副委員長、2016年度文化財保存修復学会公開シンポジウム実行委員会委員、2016年度日本文化財科学会会誌編集委員、

「法隆寺金堂壁画保存活用委員会」保存環境ワーキング・グループ専門委員、文化庁「美術工芸品の公開活用の現状調査事業」技術審査専門委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学連携教授、大妻女子大学非常勤講師

呂 俊民 RO Toshitami (客員研究員)

(4 解説) 文化財のための美術館・博物館における空気清浄の役割 『空気清浄』56(6) pp.40-47 17.3.31

(5 学会発表) 実験用実大展示ケースを用いたケース内空気環境の研究—展示ケースのガス濃度評価方法の提案—(呂俊民、古田嶋智子、林良典、須賀政晴、佐藤瑠璃、佐野千絵) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-6.26

(5 学会発表) 実験用実大展示ケースを用いたケース内空気環境の研究—展示ケース内温湿度の測定とCFD解析—(古田嶋智子、呂俊民、林良典、須賀政晴、佐藤瑠璃、佐野千絵) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-6.26

(5 学会発表) 実験用実大展示ケースを用いたケース内空気環境の研究—気流性状の測定とCFD解析—(須賀政晴、呂俊民、古田嶋智子、林良典、佐藤瑠璃、佐野千絵) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-6.26

(5 学会発表) 展示台からの酢酸ガス遮蔽材料についての検討(佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 文化財保存修復学会第38回大会 東海大学 16.6.25-6.26

(5 学会発表) 美術館・博物館における展示空間の空気環境に関する研究 その3. 空気清浄化機能を有した実験用展示ケースの評価(呂俊民、古田嶋智子、林良典、須賀政晴、佐野千絵) 2016年度日本建築学会大会(九州) 福岡大学 16.8.24-8.26

(6 講義) 有害な化学物質のガス濃度測定について 第36回文化財防虫防菌処理実務講習会 国立オリンピック記念青少年センター 16.10.13-14

(6 講義) 温湿度環境の測定と解析 第6回文化財IPMコーディネータ資格取得講習会 九州国立博物館 16.12.14-16

(7 所属学会) 室内環境学会、日本建築学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 室内環境学会化学物質分科会

(8 教育) 武蔵野美術大学学芸員課程非常勤講師